快適以上を、世の中へ。

TOENEC

2026年11月11日

2027年3月期 第2四半期（中間期）決算説明資料

株式会社トーエネック

証券コード｜1946

東証プライム・名証プレミア



目次

1 トーエネックについて …… p3-5

2 決算概要（2027年3月期 第2四半期） …… p6-20

3 2027年3月期連結業績予想・株主還元 …… p21-22

4 中期経営計画2027 …… p23-32

5 参考資料 …… p33-42

会社概要

会　社　名	株式会社トーエネック
創　　立	1944年10月1日
本社所在地	愛知県名古屋市中区栄一丁目31番23号
証券コード	1946（東証プライム・名証プレミア）
資　本　金	7,680百万円
決　算　期	3月
連結売上高	272,468百万円※1
連結従業員数	6,487人※2
グループ会社	10社（国内4社、海外6社）※3



※1 2026年3月期
※2 2026年3月末現在
※3 清算手続中のTOENEC (THAILAND) CO.,LTD.及び事業契約期間満了のPFI豊川宝飯斎場株式会社を除く

事業一覧

■ 総合設備企業として、様々な設備工事を手掛けることで、社会の発展や人々の暮らしを支えている

セグメント	設備工事業					エネルギー事業
部 門	配電線工事	地中線工事	屋内線工事	空調管工事	通信工事	
個別売上高※（構成比）	810億円（32.8%）	121億円（4.9%）	998億円（40.5%）	197億円（8.0%）	167億円（6.8%）	127億円（5.2%）
事業概要						
	電柱や電線などの配電線ルートに関する建設工事や、保守・メンテナンスを手掛ける。 市場開発部署では、オール電化工事などのBtoC事業や急速充電設備工事にも対応。	電力会社より配電線の地中化工事を請け負うほか、一般得意先向けには、事務所や工場などにおける特別高圧ケーブルの敷設・接続工事や土木工事を手掛ける。	工場、オフィスビル、病院、学校、商業施設など様々な建物の設備工事（電気、空調、衛生、通信）を設計からメンテナンスまでワンストップで手掛ける。 通信工事においては、携帯電話の通信基地局の設置工事なども手掛ける。			太陽光発電事業をはじめ、マンションに電気を比較的安価に提供する高圧一括受電サービス、学校施設への空調設備の導入など多様な事業を展開。
	国際事業：国内で培った技術を活かし、アジア諸国を中心に設備工事を手掛けるほか、ODA案件にも参画。					
主な得意先	**電力会社グループ　など**		**一般得意先**（ゼネコン、ディベロッパー、製造業など）**、官公庁、学校法人、医療法人　など**			

※ 2026年3月期

設備リニューアルと災害復旧対応

- 設備の老朽化によるトラブルを未然に防ぐため、設備リニューアル工事を手掛ける
- 自然災害などにより社会インフラやお客さま設備に被害が発生した場合、昼夜を問わず復旧作業に対応

トーエネックの使命（パーパス）

いかなる時も、人や社会に“活力と豊かさ”を生み出す快適環境を創り、守る

地震（石川県）





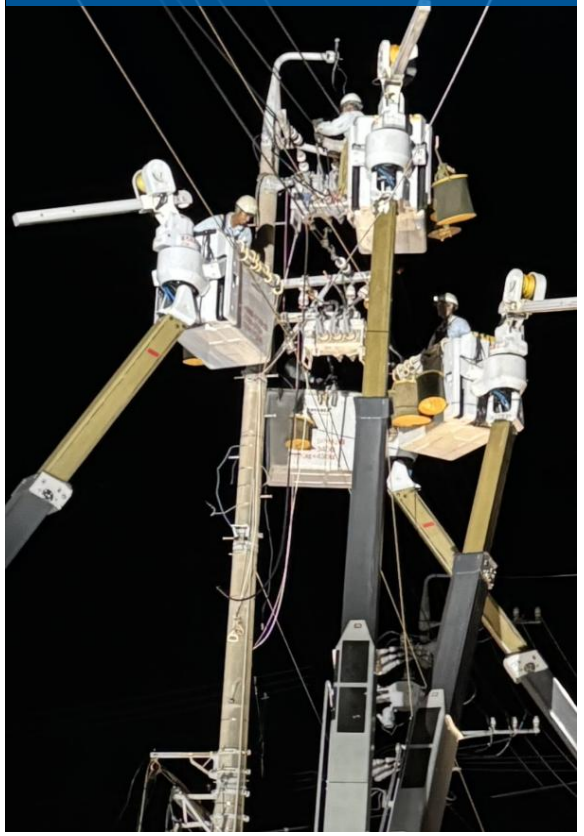
豪雨（岐阜県）



大雪（長野県）



竜巻（静岡県）



業績ハイライト（連結）

快適以上を、世の中へ。
TOENEC

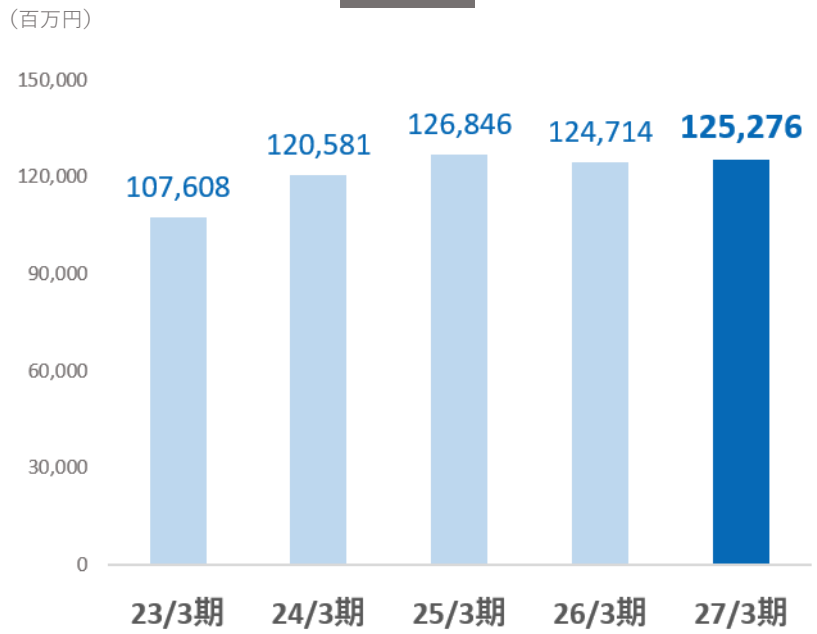
- 売上高｜配電線工事の工事量が増加したことなどにより、**増収**
- 利　益｜工事採算性の向上や受取和解金の計上などにより、**全ての段階において過去最高を更新**

過去最高

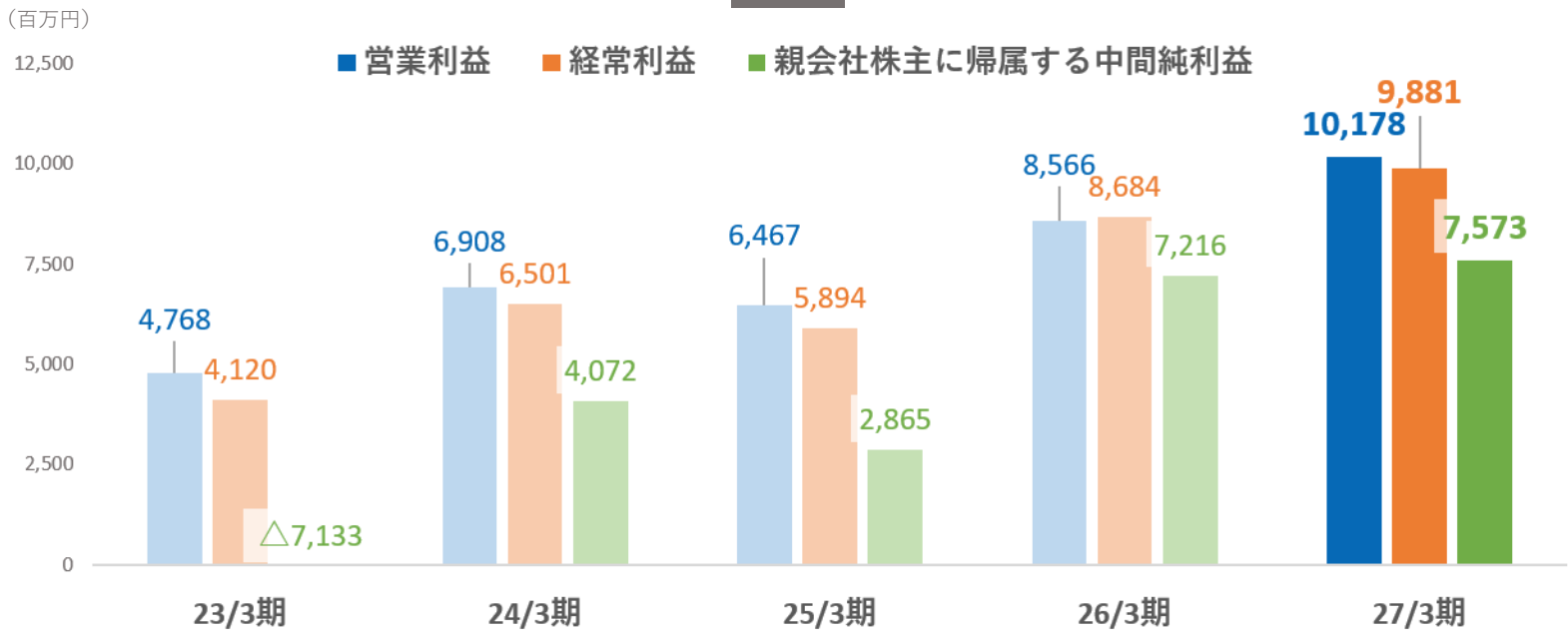
	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益※
	125,276 百万円	10,178 百万円	9,881 百万円	7,573 百万円
前期比増減率	+0.5 %	+18.8 %	+13.8 %	+5.0 %
利益率	— %	8.1 %	7.9 %	6.0 %

※親会社株主に帰属する中間純利益

売上高



利 益



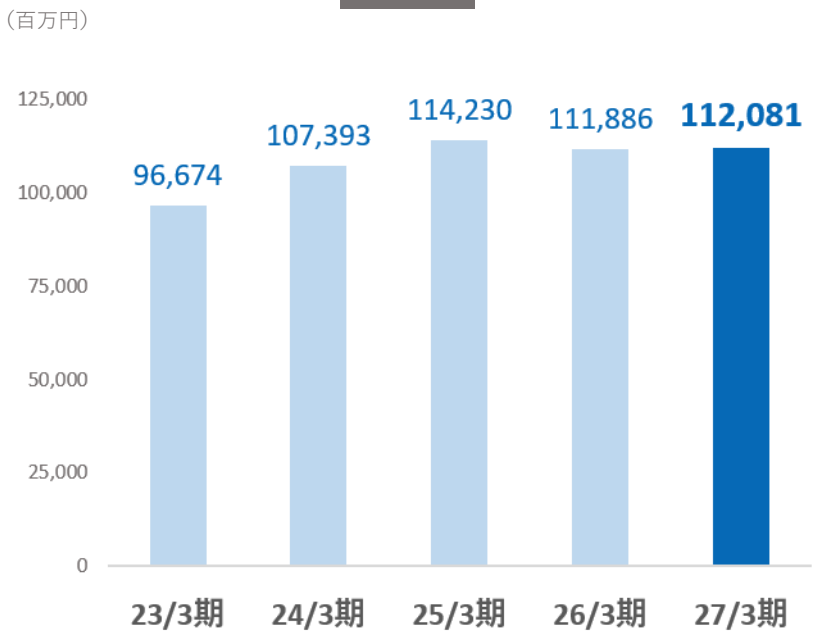
業績ハイライト（個別）

- 売上高｜配電線工事の工事量が増加したことなどにより、**増収**
- 利　益｜工事採算性の向上や受取和解金の計上などにより、**全ての段階において過去最高を更新**

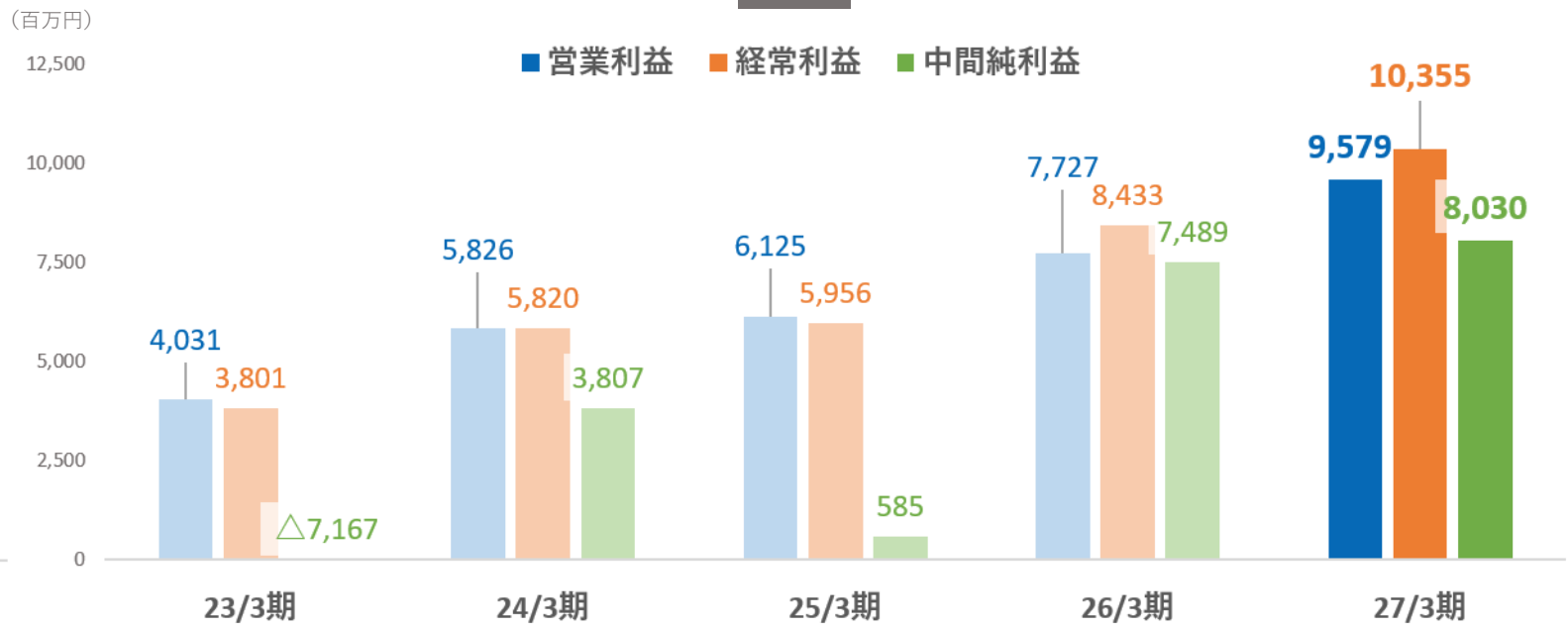
過去最高

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益
	112,081 百万円	9,579 百万円	10,355 百万円	8,030 百万円
前期比増減率	+0.2 %	+24.0 %	+22.8 %	+7.2 %
利益率	— %	8.5 %	9.2 %	7.2 %

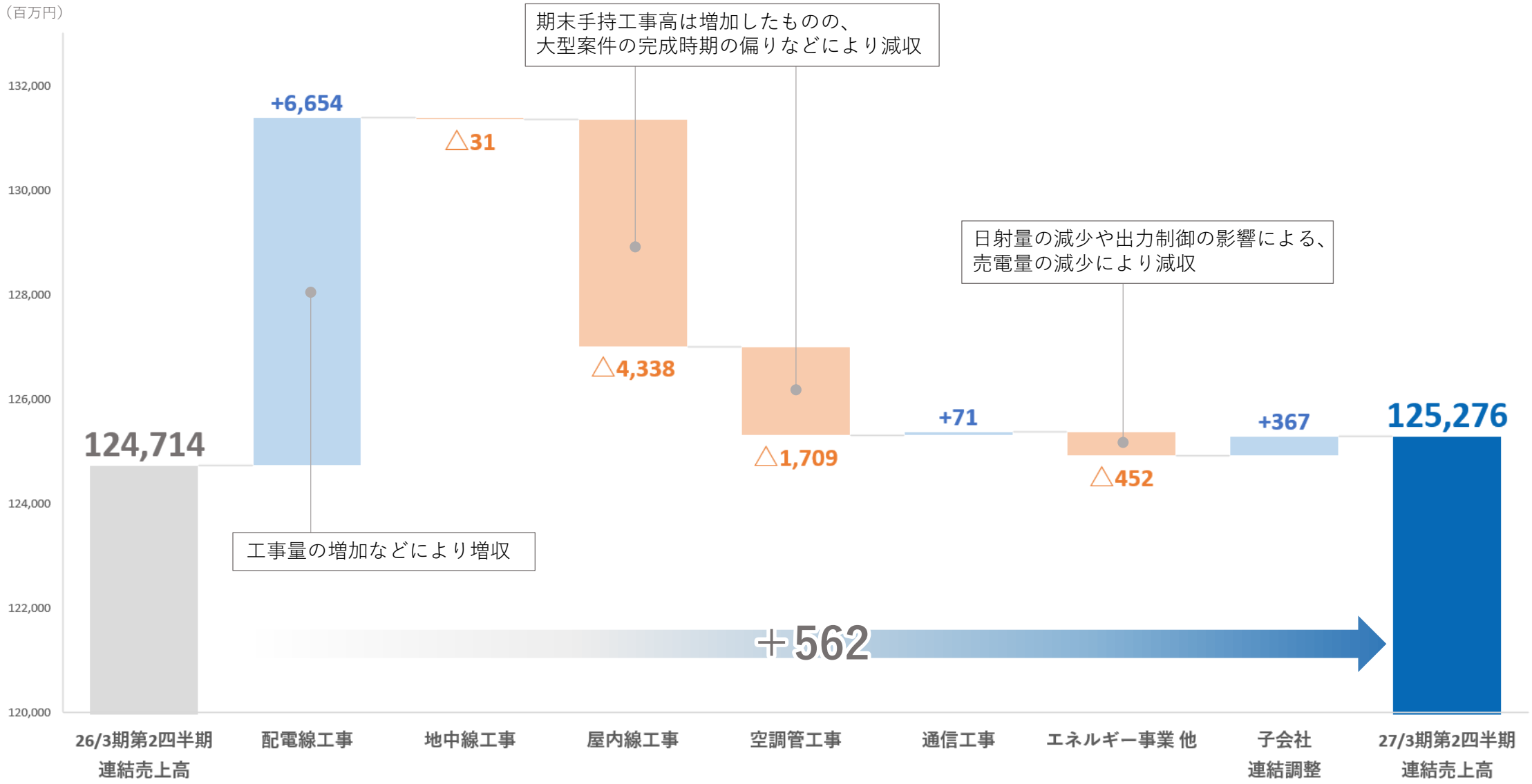
売上高



利 益



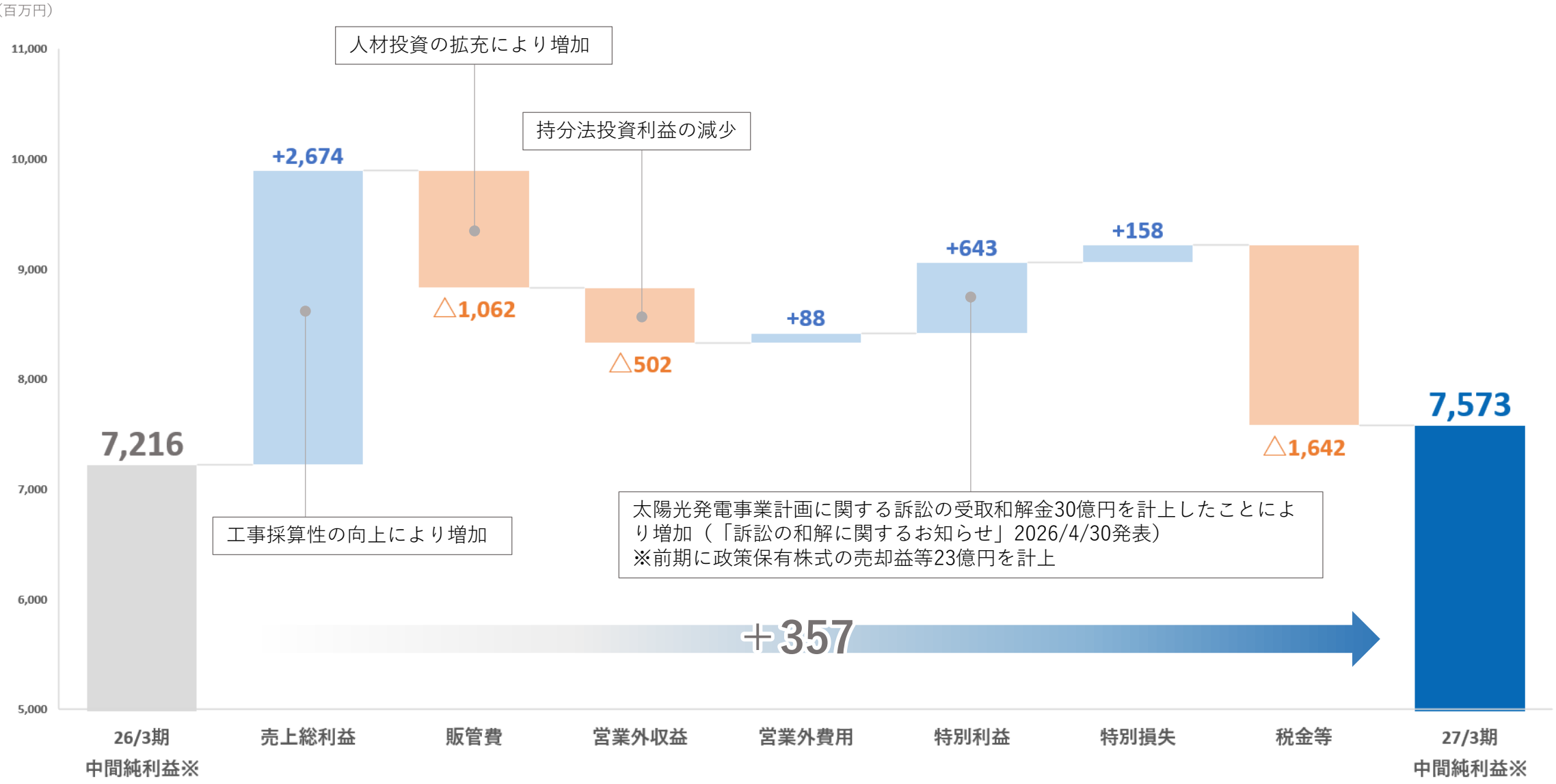
売上高増減要因（連結）


（百万円）
132,000
130,000
128,000
126,000
124,000
122,000
120,000
期末手持工事高は増加したものの、
大型案件の完成時期の偏りなどにより減収
日射量の減少や出力制御の影響による、
売電量の減少により減収
124,714
+6,654
△31
△4,338
△1,709
+71
△452
+367
125,276
工事量の増加などにより増収
+562
26/3期第2四半期
連結売上高
配電線工事
地中線工事
屋内線工事
空調管工事
通信工事
エネルギー事業 他
子会社
連結調整
27/3期第2四半期
連結売上高

親会社株主に帰属する中間純利益増減要因（連結）

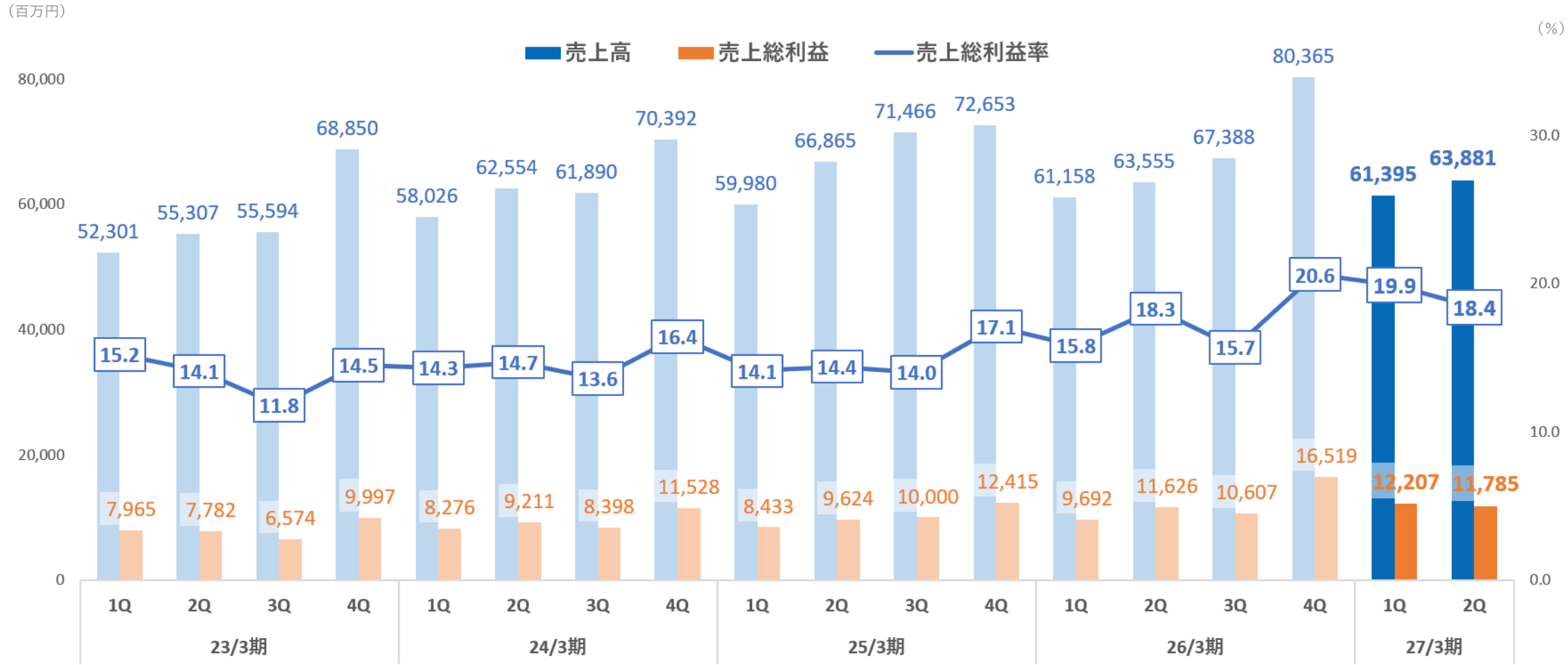


（百万円）



※ 親会社株主に帰属する中間純利益

四半期別売上高・売上総利益の推移（連結）



23/3期	
売上高	232,053百万円
売上総利益	32,320百万円
売上総利益率	13.9%

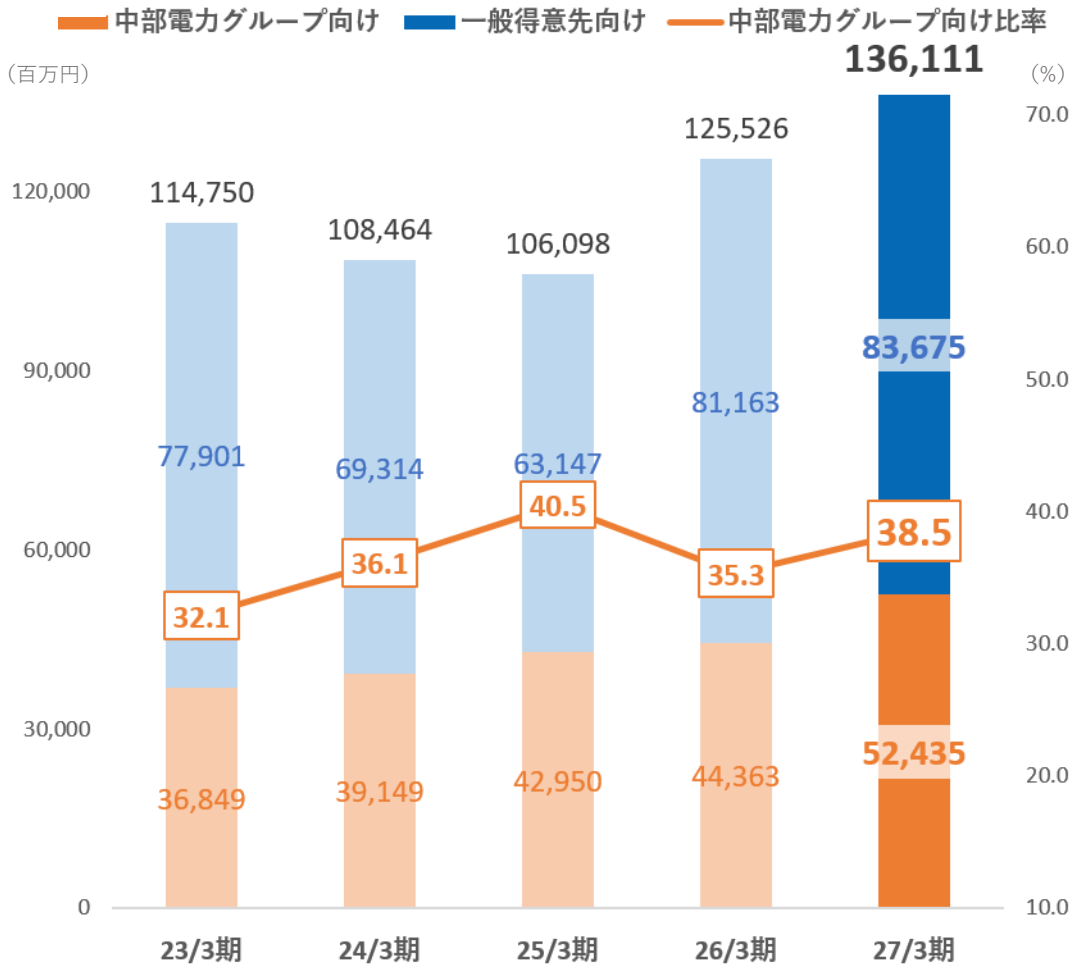
24/3期	
売上高	252,863百万円
売上総利益	37,415百万円
売上総利益率	14.8%

25/3期	
売上高	270,966百万円
売上総利益	40,475百万円
売上総利益率	14.9%

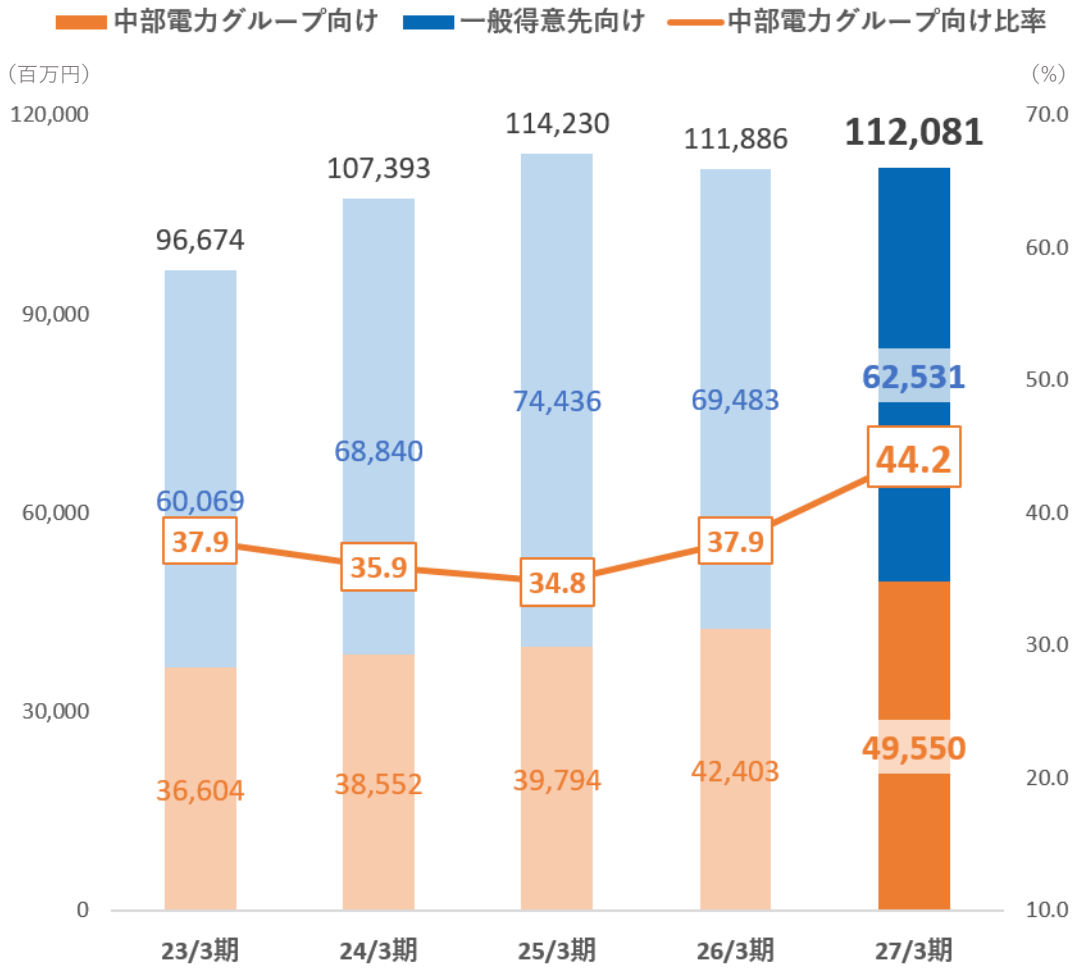
26/3期	
売上高	272,468百万円
売上総利益	48,447百万円
売上総利益率	17.8%

得意先別受注高・売上高の推移（中間期実績・個別）

受注高推移（得意先別）



売上高推移（得意先別）



設備工事業の状況（個別）

当期に計上する受注高・売上高・期末手持工事高の関係

- 受注高｜受注時に契約金額を**全額計上**
- 売上高｜**工事予算の進捗率で収益を算出**
- 期末手持工事高｜**翌期以降の収益につながる未完成工事**

期首手持工事高＋当期受注高＝当期売上高＋期末手持工事高

翌期以降の収益に計上

当期受注高

契約時に全額計上

期首手持工事高

前期からの繰越し分

当期末時点で未完成・未進捗のもの

当期内に完成・進捗したもの

期末手持工事高

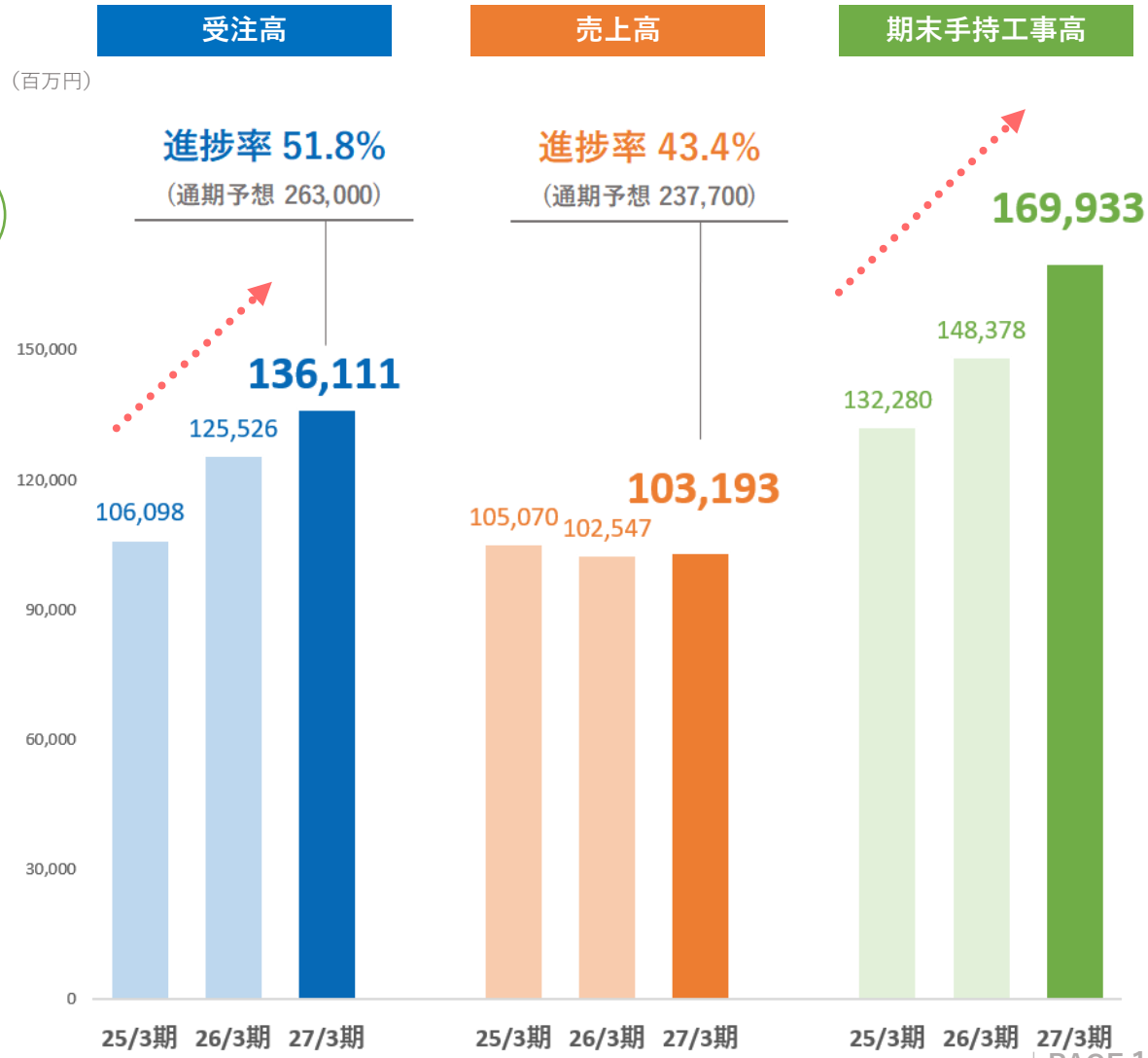
翌期の手持工事高へ繰越し

当期売上高

工事進捗率に応じて計上

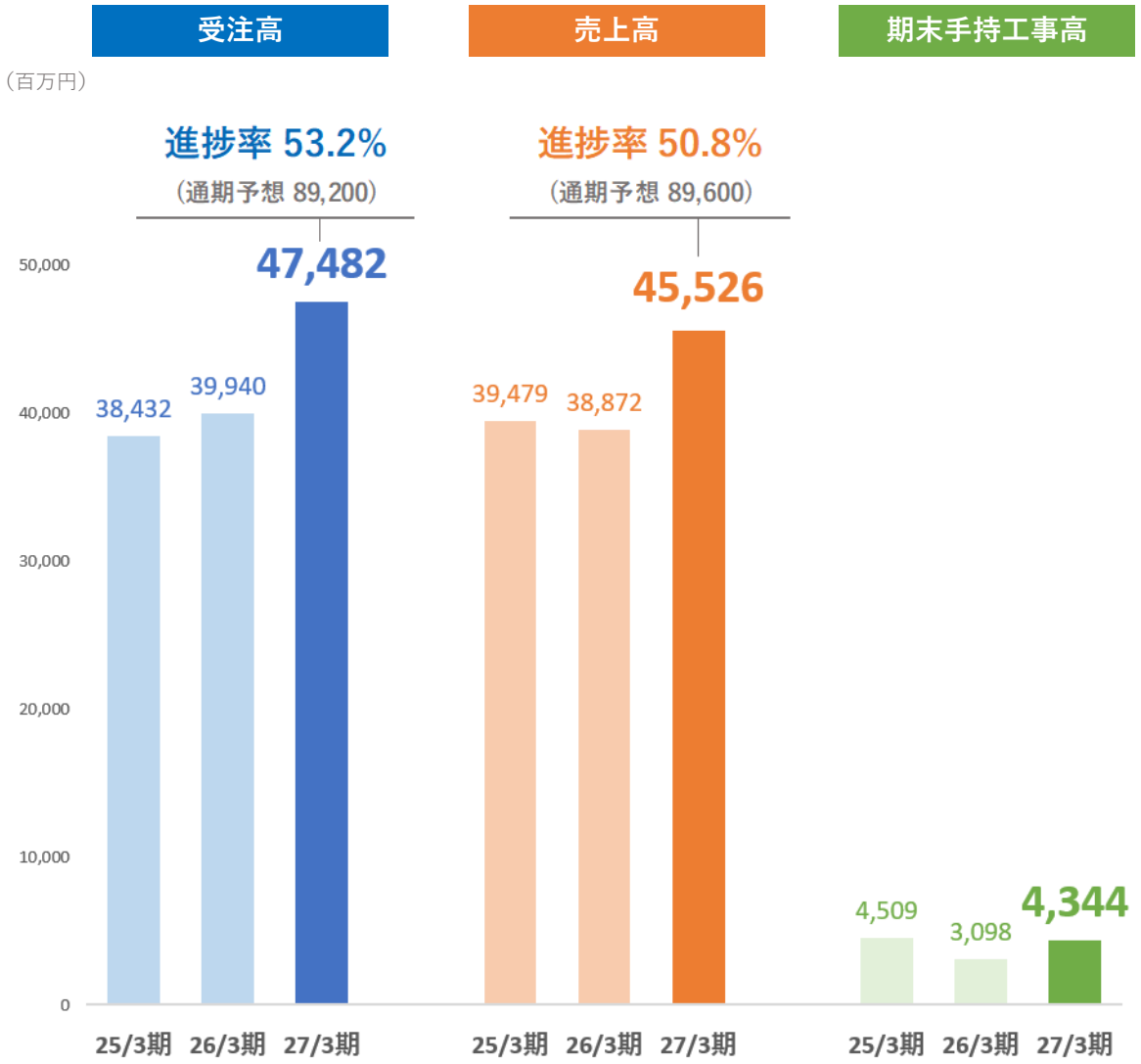
※当社では、**工期が短い工事について、完成時に一括計上**

全体（設備工事業）

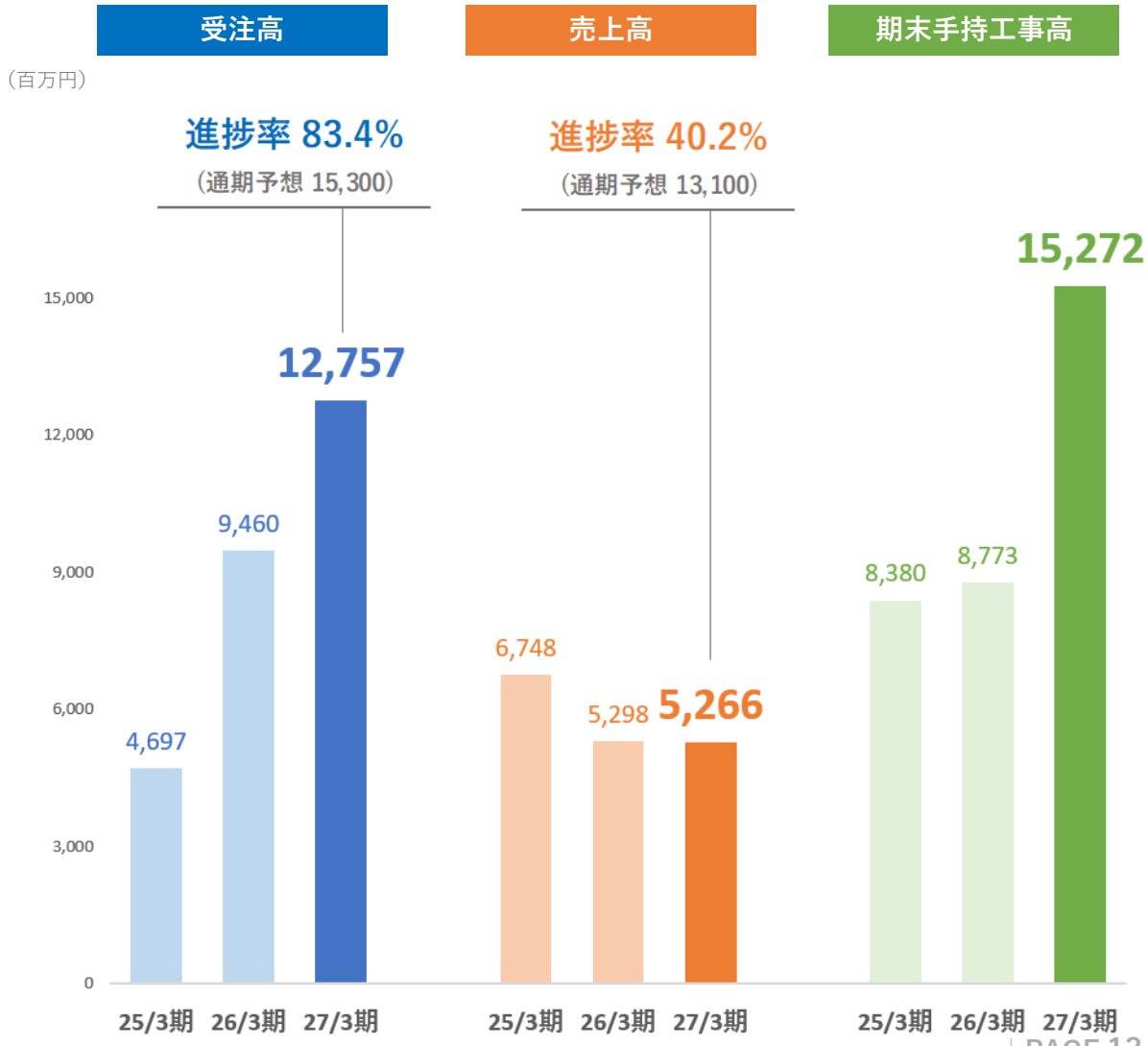


工事部門別の状況（個別）

配電線工事

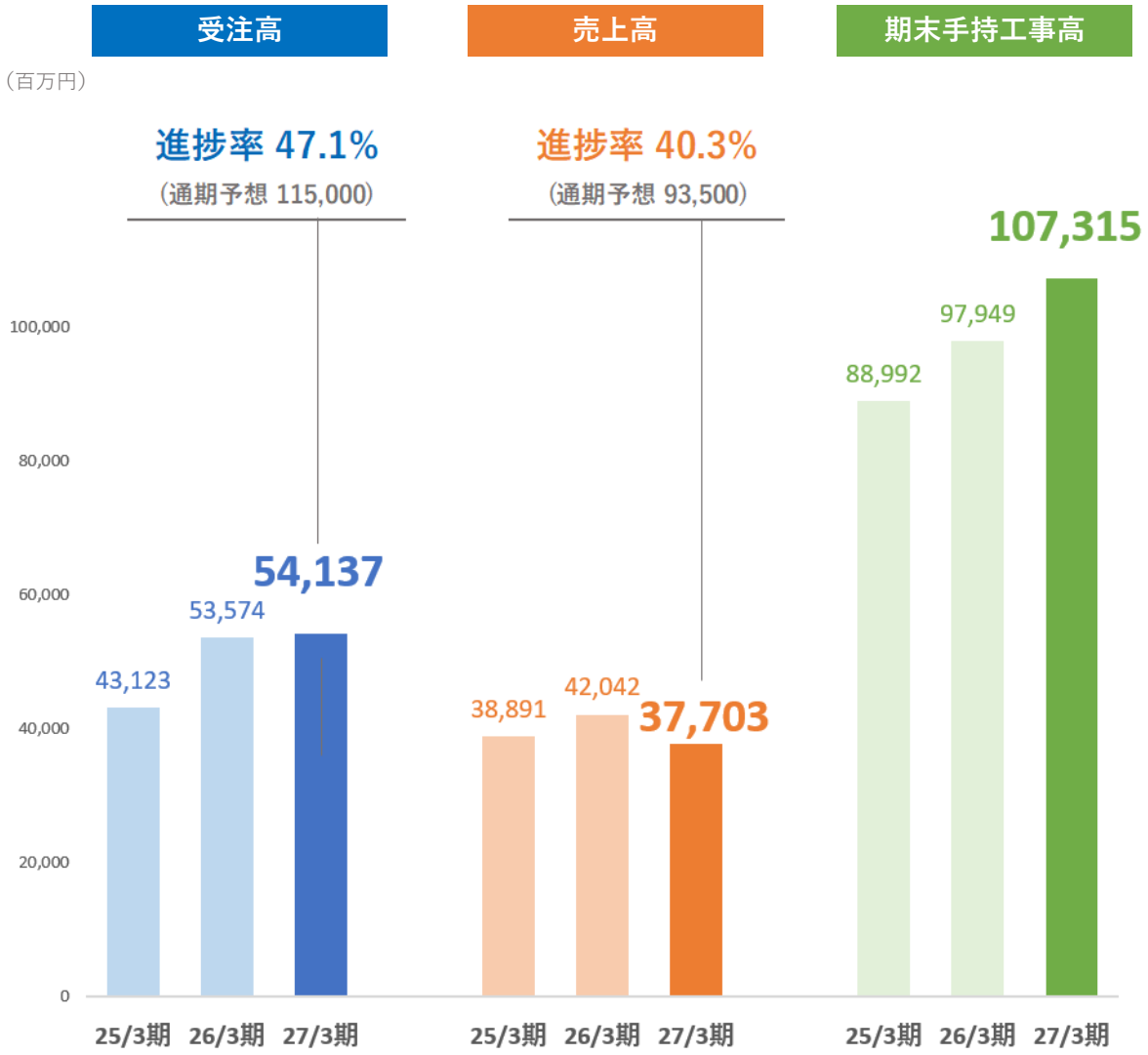


地中線工事

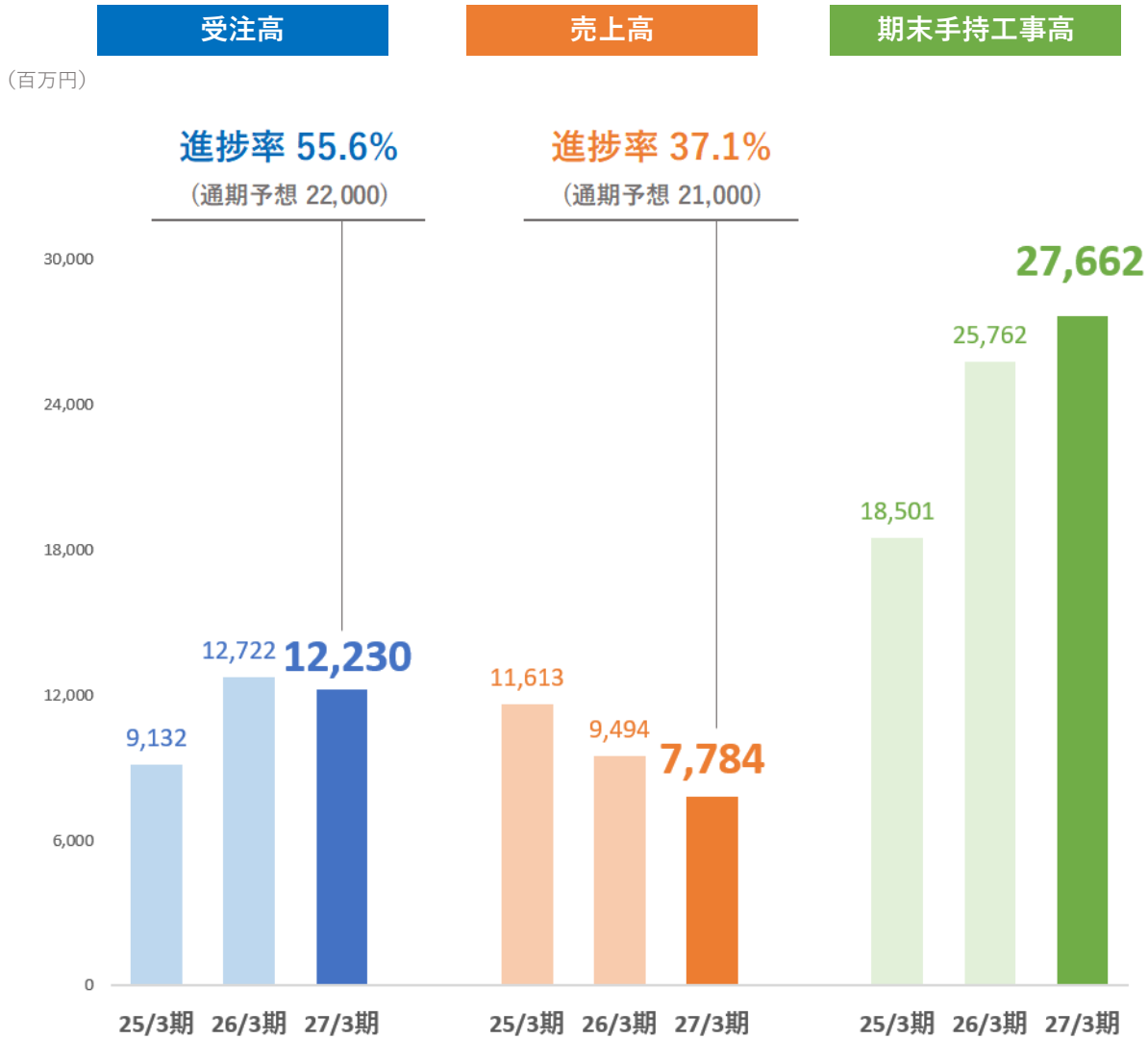


工事部門別の状況（個別）

屋内線工事

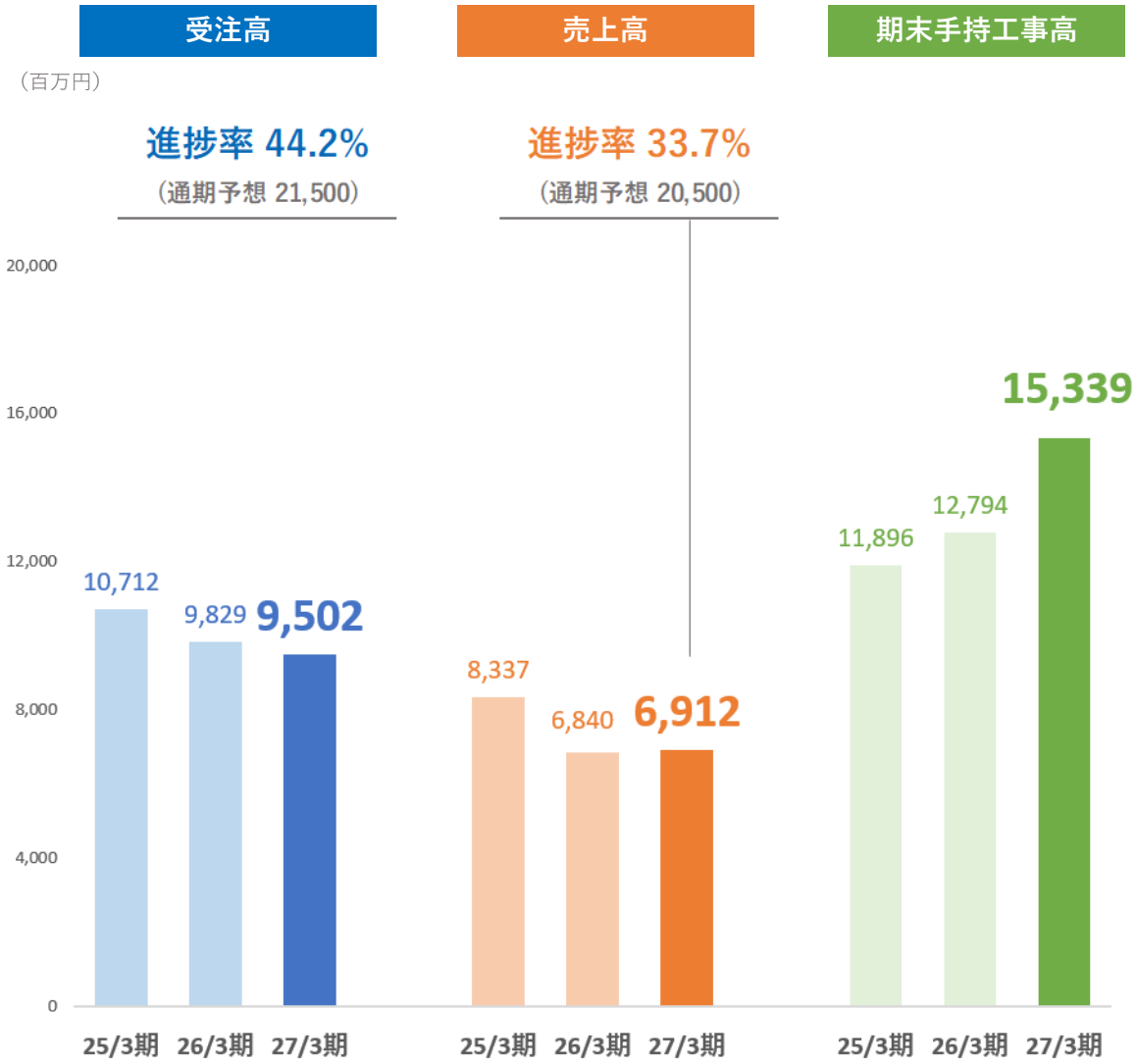


空調管工事



工事部門別の状況（個別）

通信工事



屋内線・空調管工事（受注形態、新築・リニューアル、エリア別）

受注高

（百万円）

受注形態	23/3期	24/3期	25/3期	26/3期	27/3期
元請	22,910	20,690	26,927	23,814	31,787
（構成比）	(35%)	(38%)	(52%)	(36%)	(48%)
下請	42,436	34,299	25,328	42,482	34,580
（構成比）	(65%)	(62%)	(48%)	(64%)	(52%)
合計	65,347	54,989	52,255	66,296	66,367

新築／リニューアル	23/3期	24/3期	25/3期	26/3期	27/3期
新築	37,604	29,218	17,878	37,087	26,791
（構成比）	(58%)	(53%)	(34%)	(56%)	(40%)
リニューアル	27,743	25,771	34,377	29,208	39,576
（構成比）	(42%)	(47%)	(66%)	(44%)	(60%)
合計	65,347	54,989	52,255	66,296	66,367

エリア別	23/3期	24/3期	25/3期	26/3期	27/3期
中部圏	45,082	36,717	43,382	43,419	50,229
（構成比）	(69%)	(67%)	(83%)	(65%)	(76%)
首都圏・近畿圏	17,908	14,058	7,647	19,472	13,405
（構成比）	(27%)	(26%)	(15%)	(29%)	(20%)
その他	2,356	4,213	1,225	3,404	2,732
（構成比）	(4%)	(8%)	(2%)	(5%)	(4%)
合計	65,347	54,989	52,255	66,296	66,367

売上高

（百万円）

受注形態	23/3期	24/3期	25/3期	26/3期	27/3期
元請	14,968	17,070	19,499	19,490	21,156
（構成比）	(41%)	(35%)	(39%)	(38%)	(47%)
下請	21,329	31,844	31,005	32,045	24,331
（構成比）	(59%)	(65%)	(61%)	(62%)	(53%)
合計	36,297	48,914	50,504	51,536	45,487

新築／リニューアル	23/3期	24/3期	25/3期	26/3期	27/3期
新築	18,644	27,084	27,452	25,677	19,823
（構成比）	(51%)	(55%)	(54%)	(50%)	(44%)
リニューアル	17,653	21,830	23,051	25,859	25,664
（構成比）	(49%)	(45%)	(46%)	(50%)	(56%)
合計	36,297	48,914	50,504	51,536	45,487

エリア別	23/3期	24/3期	25/3期	26/3期	27/3期
中部圏	24,884	36,096	36,958	39,832	33,285
（構成比）	(69%)	(74%)	(73%)	(77%)	(73%)
首都圏・近畿圏	7,573	8,327	11,568	8,952	10,474
（構成比）	(21%)	(17%)	(23%)	(17%)	(23%)
その他	3,839	4,489	1,977	2,751	1,728
（構成比）	(11%)	(9%)	(4%)	(5%)	(4%)
合計	36,297	48,914	50,504	51,536	45,487

※［中部圏］愛知県、静岡県、長野県、岐阜県、三重県　［首都圏］東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県　［近畿圏］大阪府、兵庫県、京都府、奈良県

屋内線・空調管工事（建物用途別）

受注高

（百万円）

建物用途	23/3期	24/3期	25/3期	26/3期	27/3期
工場	32,790	17,094	29,262	26,860	30,264
（構成比）	(50%)	(31%)	(56%)	(41%)	(46%)
事務所・庁舎	13,396	15,583	12,792	19,057	11,422
（構成比）	(20%)	(28%)	(24%)	(29%)	(17%)
倉庫･流通施設	2,313	1,395	537	330	5,630
（構成比）	(4%)	(3%)	(1%)	(0%)	(9%)
教育文化施設	3,422	6,321	3,342	8,034	5,588
（構成比）	(5%)	(11%)	(6%)	(12%)	(8%)
医療福祉施設	4,721	2,724	1,296	969	2,117
（構成比）	(7%)	(5%)	(2%)	(1%)	(3%)
娯楽施設	400	3,691	639	2,159	2,116
（構成比）	(1%)	(7%)	(1%)	(3%)	(3%)
店舗	4,742	529	561	3,397	532
（構成比）	(7%)	(1%)	(1%)	(5%)	(1%)
その他	3,560	7,648	3,822	5,486	8,694
（構成比）	(5%)	(14%)	(7%)	(8%)	(13%)
合計	65,347	54,989	52,255	66,296	66,367

売上高

（百万円）

建物用途	23/3期	24/3期	25/3期	26/3期	27/3期
工場	12,344	22,999	18,476	25,504	22,260
（構成比）	(34%)	(47%)	(37%)	(49%)	(49%)
事務所・庁舎	8,848	10,154	10,172	10,824	10,438
（構成比）	(24%)	(21%)	(20%)	(21%)	(23%)
倉庫･流通施設	1,906	2,854	1,050	800	463
（構成比）	(5%)	(6%)	(2%)	(2%)	(1%)
教育文化施設	2,000	2,541	3,358	2,796	5,565
（構成比）	(6%)	(5%)	(7%)	(5%)	(12%)
医療福祉施設	4,186	3,363	8,707	2,731	1,305
（構成比）	(12%)	(7%)	(17%)	(5%)	(3%)
娯楽施設	354	320	1,323	1,517	617
（構成比）	(1%)	(1%)	(3%)	(3%)	(1%)
店舗	2,818	2,195	520	1,356	317
（構成比）	(8%)	(4%)	(1%)	(3%)	(1%)
その他	3,837	4,485	6,895	6,004	4,519
（構成比）	(11%)	(9%)	(14%)	(12%)	(10%)
合計	36,297	48,914	50,504	51,536	45,487

主な受注・完成案件



主な受注案件

工事内容	案　件	施工場所
屋内線	LOGIFRONT 01-LabFactory川崎高津	神奈川
	ヤマハ発動機 コーポレート棟建設	静岡
	FICT㈱ 長野工場 3番館レイアウト改修工事	長野
	医療法人せいわ会大阪みなみリハビリテーション病院新築	大阪
屋内線 空調管	豊明市学校給食センター統合再整備等事業	愛知
空調管	トヨタ紡織 新物流中継拠点建屋建設工事	愛知
通信	愛知・名古屋2026大会競技運営にかかるGAP Cablingシステム構築	愛知

主な完成案件

工事内容	案　件	施工場所
屋内線	明治安田生命新宿ビル	東京
	ナゴヤドーム特高受変電設備更新	愛知
	スズキ㈱ 相良 実験棟	静岡
屋内線 空調管	三井リンクラボ東陽町1	東京
	オリンパス㈱ 長野事業場辰野新棟建設	長野
	神戸ポートアイランド物流センター	兵庫
通信	中央自動車道鶴川大橋支障移転工事	山梨

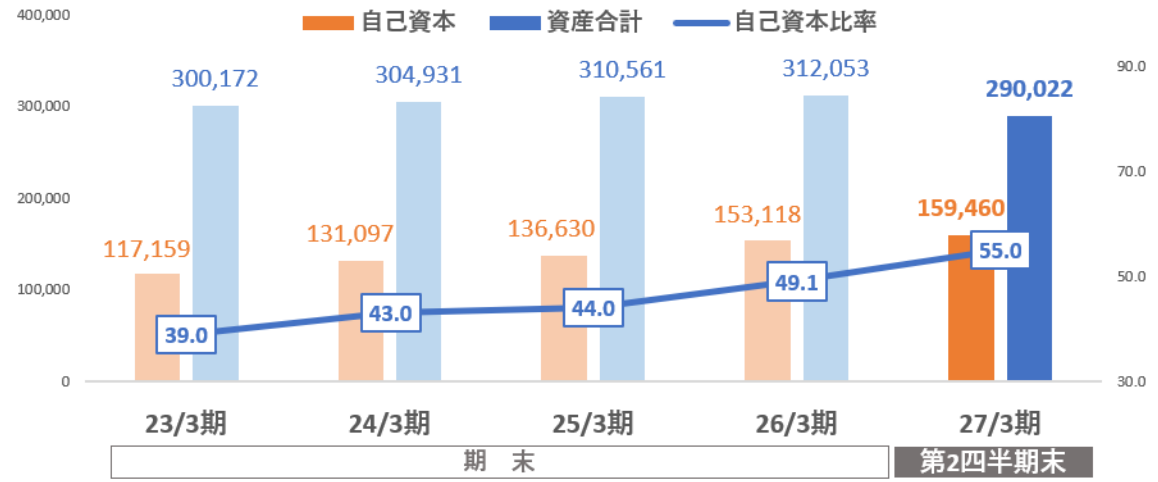
※上記の案件名は、資料用に名称を変更しており、工事契約上の名称と異なります。

貸借対照表（連結）

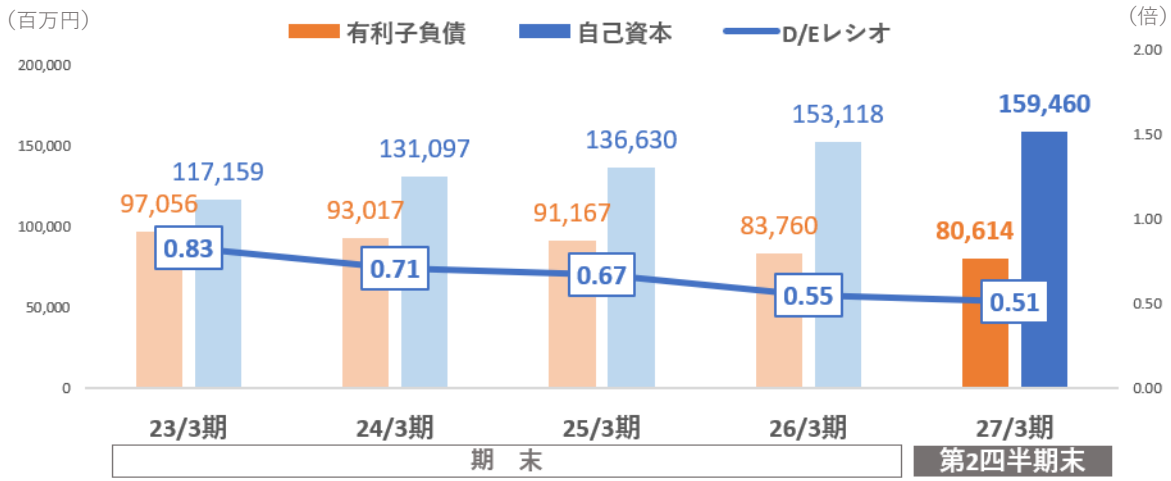
（百万円）

	前期末（2026年3月末）	今回決算（2026年9月末）	増減額（前期末比）
資産合計	**312,053**	**290,022**	**△22,031**
流動資産	**149,742**	**128,407**	**△21,335**
うち現金預金	47,820	37,700	△10,119
固定資産	**162,311**	**161,615**	**△696**
有形固定資産	126,857	123,826	△3,030
無形固定資産	1,846	1,731	△114
投資その他の資産	33,608	36,057	+2,448
負債・純資産合計	**312,053**	**290,022**	**△22,031**
負債合計	**158,882**	**130,521**	**△28,361**
流動負債	92,848	66,973	△25,875
固定負債	66,034	63,548	△2,486
純資産合計	**153,170**	**159,501**	**+6,330**
自己資本	**153,118**	**159,460**	+6,341
株主資本	135,708	140,027	+4,318
その他の包括利益累計額	17,409	19,433	+2,023
非支配株主持分	52	40	△11

自己資本比率（連結）

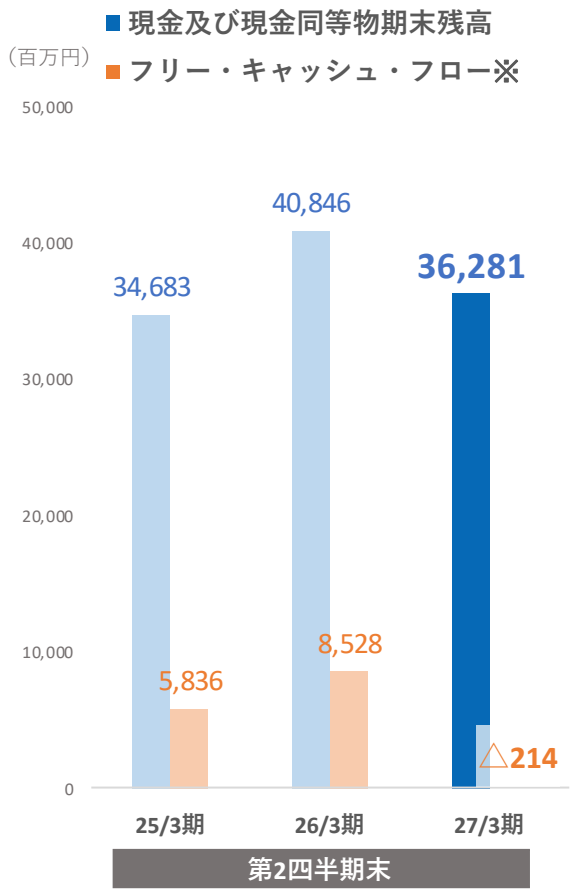


D/Eレシオ（連結）

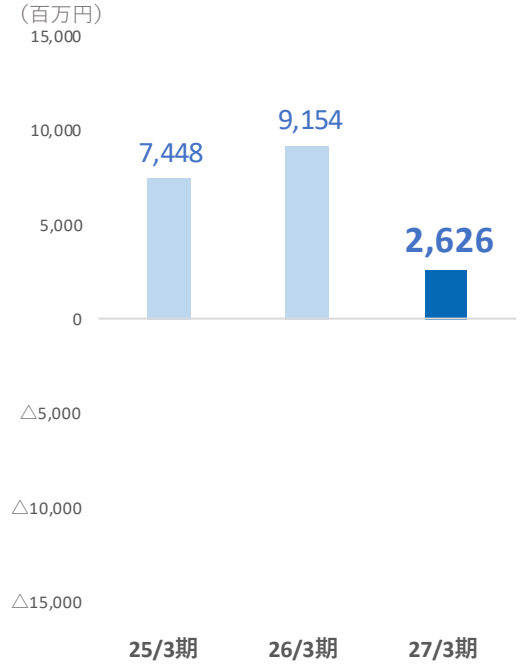


キャッシュ・フローの状況（連結）

現金及び現金同等物期末残高
フリー・キャッシュ・フロー



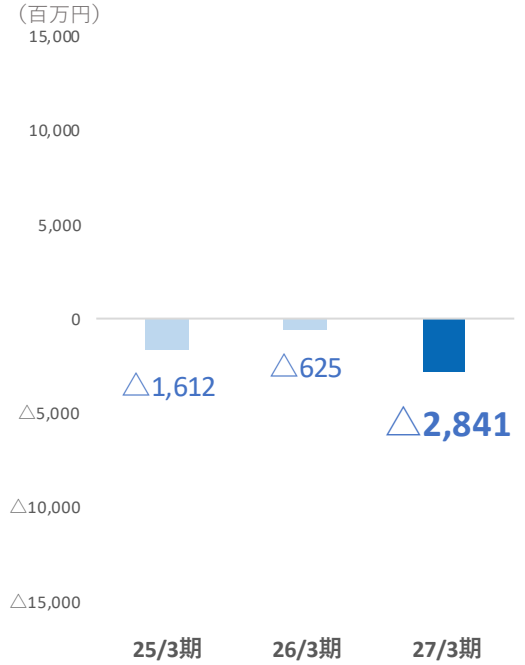
営業活動によるキャッシュ・フロー



2027年3月期第2四半期における主な要因

税金等調整前中間純利益	12,840百万円
売上債権の減少	13,495百万円
仕入債務の減少	△22,485百万円
	など

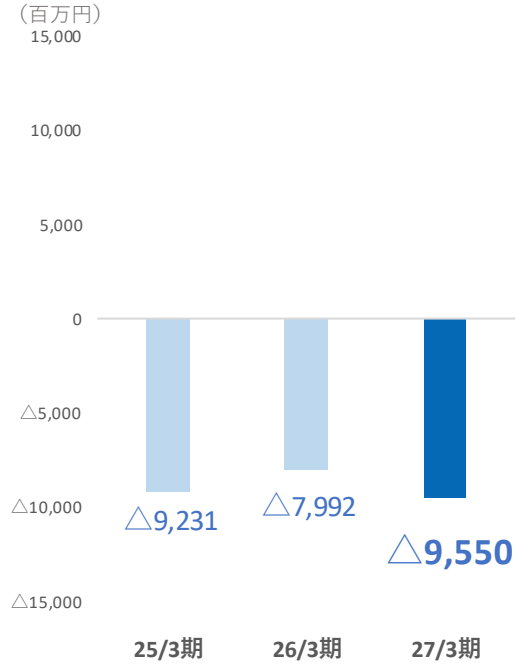
投資活動によるキャッシュ・フロー



2027年3月期第2四半期における主な要因

有形固定資産の取得	△3,680百万円
	など

財務活動によるキャッシュ・フロー



2027年3月期第2四半期における主な要因

リース債務の返済	△4,310百万円
配当金の支払	△4,444百万円
	など

※ 営業活動によるキャッシュ・フロー ＋ 投資活動によるキャッシュ・フロー

2027年3月期業績予想（連結）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
通期予想	285,000 百万円	24,000 百万円	23,500 百万円	18,000 百万円
利益率	— %	8.4 %	8.2 %	6.3 %
第2四半期予想	129,000 百万円	10,000 百万円	9,500 百万円	8,500 百万円
利益率	— %	7.8 %	7.4 %	6.6 %
第2四半期実績	125,276 百万円	10,178 百万円	9,881 百万円	7,573 百万円
利益率	— %	8.1 %	7.9 %	6.0 %
半期予想達成率	97.1 %	101.8 %	104.0 %	89.1 %
通期予想進捗率	44.0 %	42.4 %	42.0 %	42.1 %

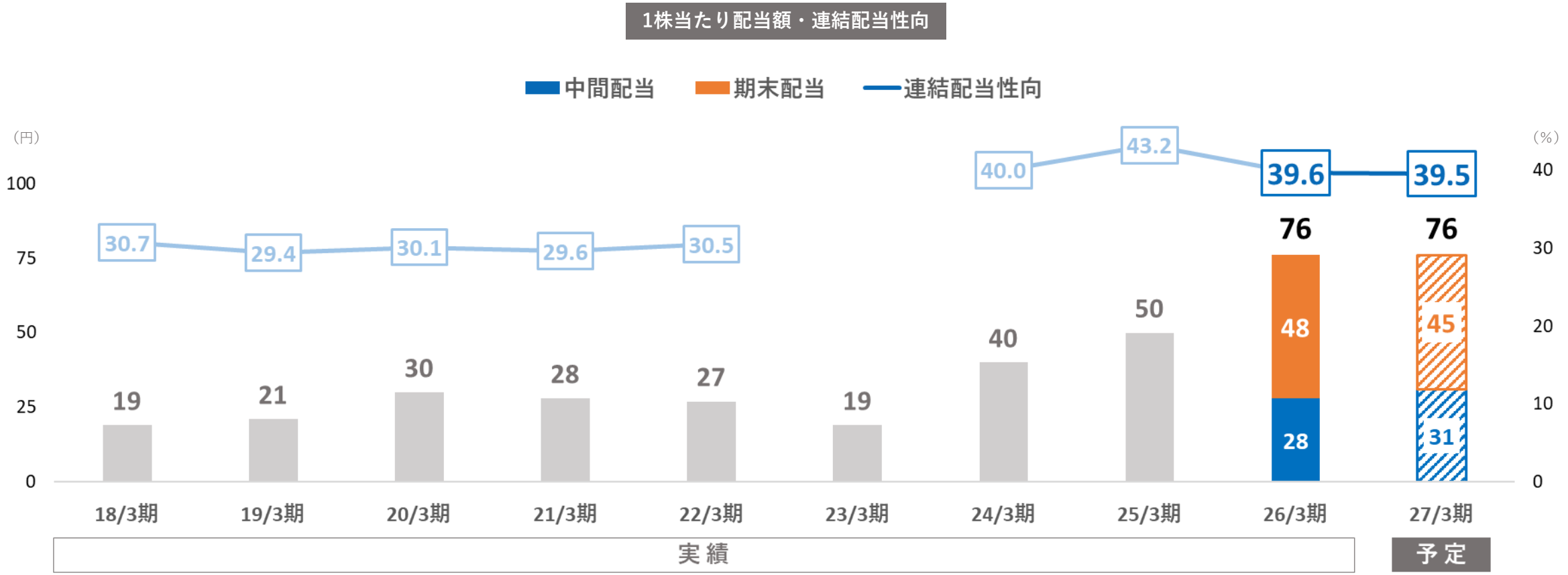
売上高内訳（セグメント別）

		配電線工事	地中線工事	屋内線工事	空調管工事	通信工事	エネルギー事業	商品販売	子会社連結調整
通期予想	(百万円)	89,600	13,100	93,500	21,000	20,500	12,700	4,600	30,000
第2四半期実績	(百万円)	45,526	5,266	37,703	7,784	6,912	6,585	2,302	13,195
通期予想進捗率	(%)	50.8	40.2	40.3	37.1	33.7	51.9	50.1	44.0

1株当たり配当額・連結配当性向

配当方針

当社は、持続的な成長と中長期的な企業価値向上を実現するため、成長戦略への投資のための内部留保と株主還元をバランスよく実施することを経営の重要課題と位置付け、資本収益性の向上や財務健全性の確保、フリー・キャッシュ・フローの状況などを総合的に勘案し、**「連結配当性向40%を目安として業績に応じた利益還元」**を行うことを基本としている



※1　当社は2024 年10月1日を効力発生日として普通株式１株につき５株の割合をもって株式分割を実施しており、株式分割を遡及適用した数値を表示
※2　2023年3月期の配当性向は、親会社株主に帰属する当期純利益がマイナス（純損失）のため非表示
※3　2027年3月期（予想）の連結配当性向は、2026年4月2日付で実施した従業員向け譲渡制限付株式インセンティブに伴う自己株式処分の影響を考慮しております。

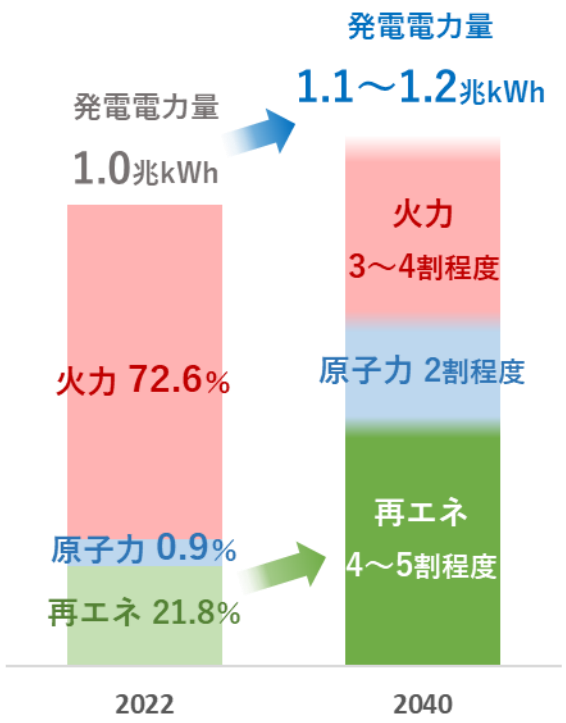
事業環境認識

- 設備の老朽化、カーボンニュートラルへの移行、デジタル技術の活用などを背景に、設備投資需要は堅調に推移すると想定しており、当社（設備工事会社）に寄せられる役割・期待は今後さらに高まっていくとみられる
- 一方、少子高齢化に伴う人手不足は建設業界全体の課題であり、人材確保や生産性向上が重要な経営課題

追い風

電力需要の高まり 再エネ関連工事・事業機会の増加

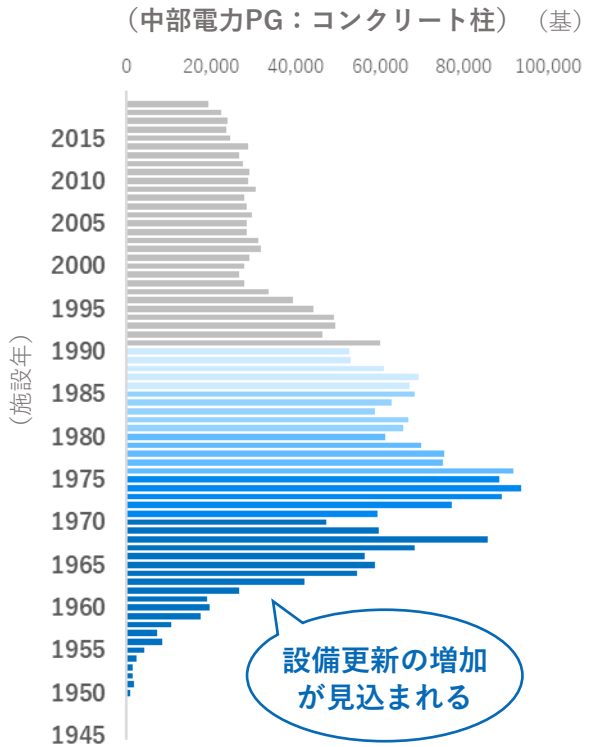
エネルギー需給の見通し



（出典）資源エネルギー庁「第7次エネルギー基本計画」より当社作成

リニューアル需要の高まり

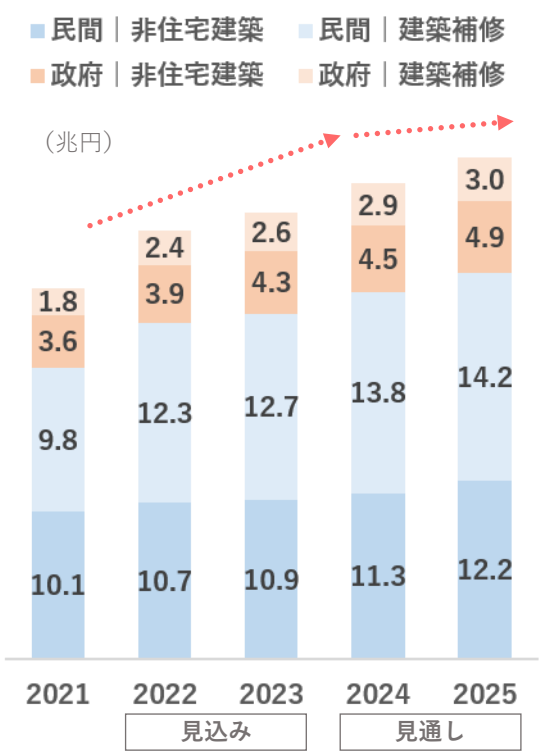
配電設備経年状況



（出典）中部電力PG「中部電力パワーグリッド株式会社 事業計画2023-2027」より当社作成

堅調な建設需要

名目建設投資額

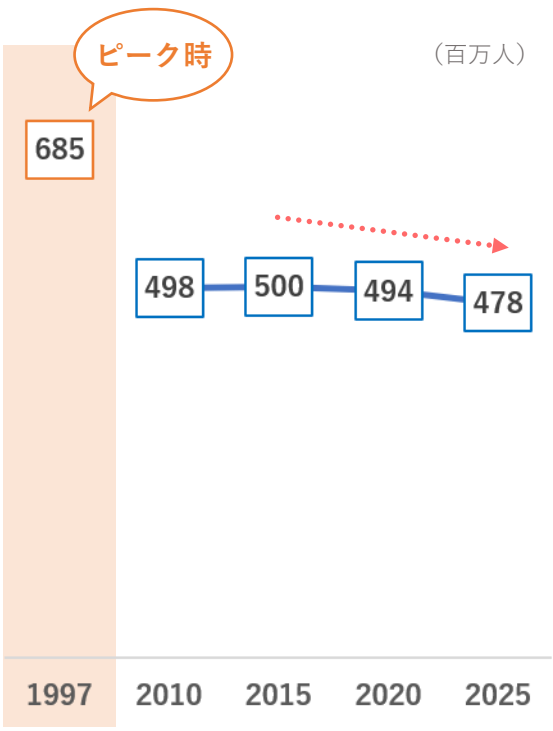


（出典）建設経済研究所「建設経済レポートNo.77」より当社作成

向かい風

建設業就業者数の減少

建設業就業者数



（出典）日本建設業連合会「建設業就業者数の推移」より当社作成

中期経営計画2027の概要

- 中期経営計画の実行にあたり、取り組むべき施策を4つの基本方針に整理。また、施策の実施において横断的に存在する重要なテーマを成長ドライバーに位置付けており、それらに注力することで各取り組みを加速
- こうした取り組みの進展や国内の建設需要が堅調に推移する中、売上高・経常利益・ROEのすべてで中期経営計画の数値目標を達成していることを踏まえ、**数値目標の見直しを実施**

成長ドライバー

基本方針の実践において
横断的に存在する重要なテーマ

- カーボンニュートラルへの取り組み
- デジタル化・DXの推進
- 人材の確保・活躍推進

中期経営計画2027 基本方針

1. 成長分野への挑戦
2. 既存事業の深化
3. 人材投資の更なる拡充
4. 経営基盤の強化

数値目標を見直し
（2026年4月28日公表）

中期経営計画2027 数値目標
（2027年度連結決算）

売上高	3,100 億円（2,700 億円）
経常利益	260 億円（180 億円）
ROE	10.5 %（8.0 %）

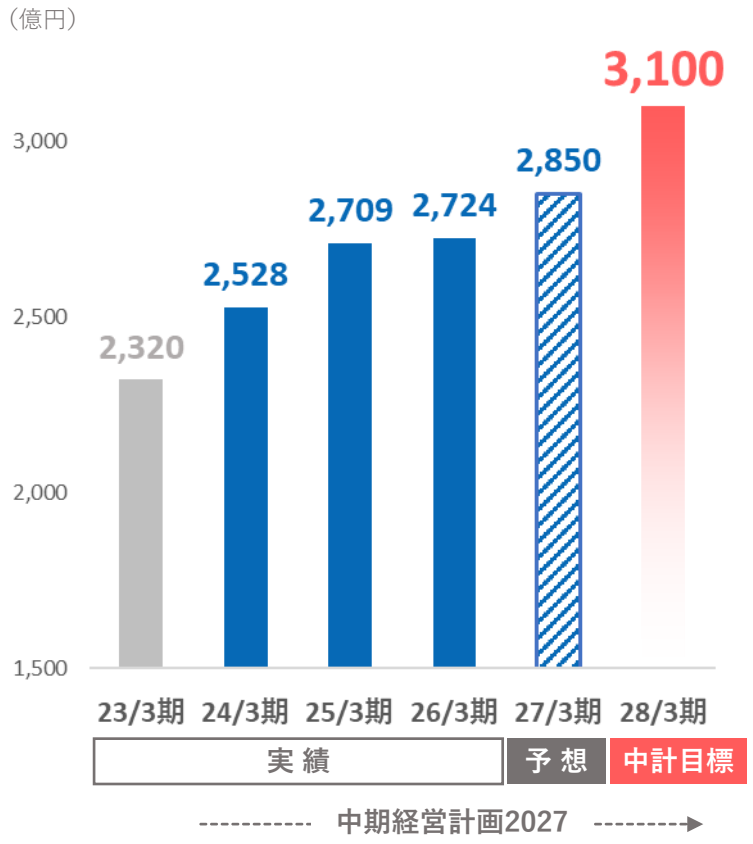
※括弧内：前回公表値（2023年4月28日）

中期経営計画2027の詳細は
右のQRコードからご覧いただけます

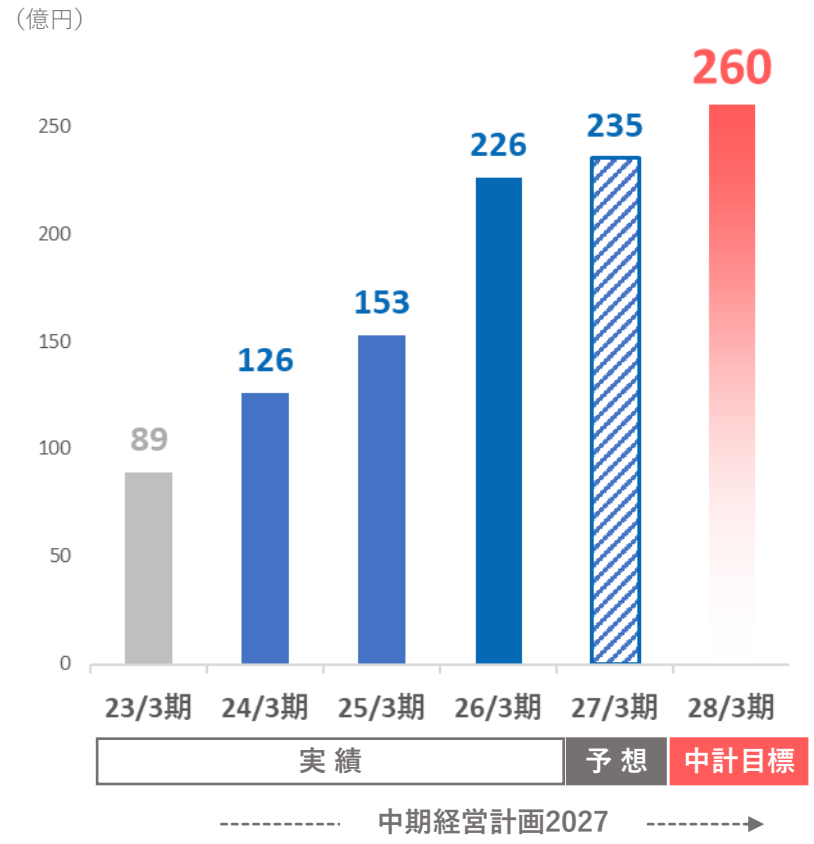
中期経営計画2027期間中の業績推移（連結）

- 国内の旺盛な建設需要を背景に、業績は増収増益で推移
- 一般得意先向け事業の拡大に取り組むとともに、生産性向上やバリューチェーン強化などに注力することで、収益性向上を図る

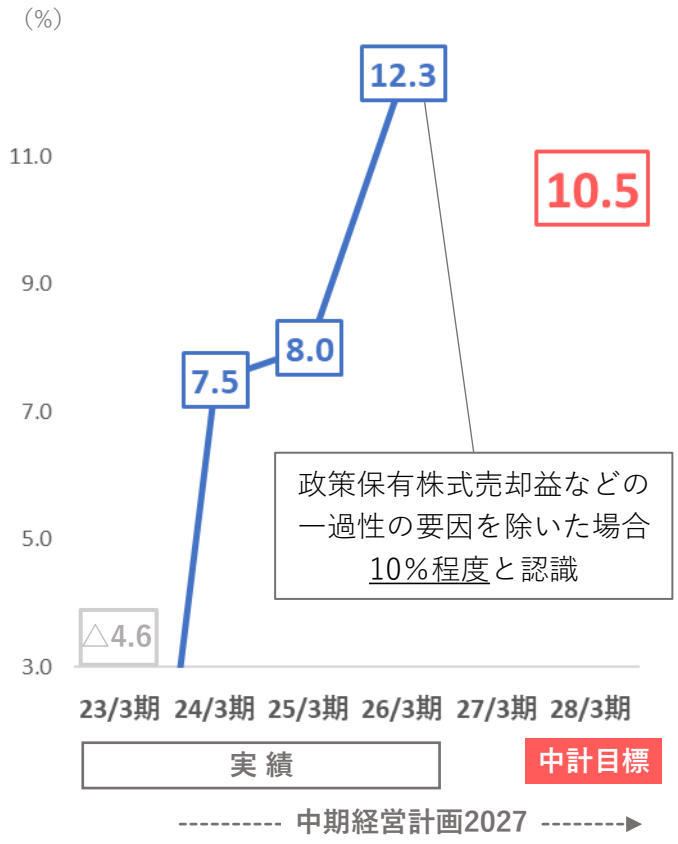
売上高（連結）



経常利益（連結）



ROE（連結）



人材戦略（採用）

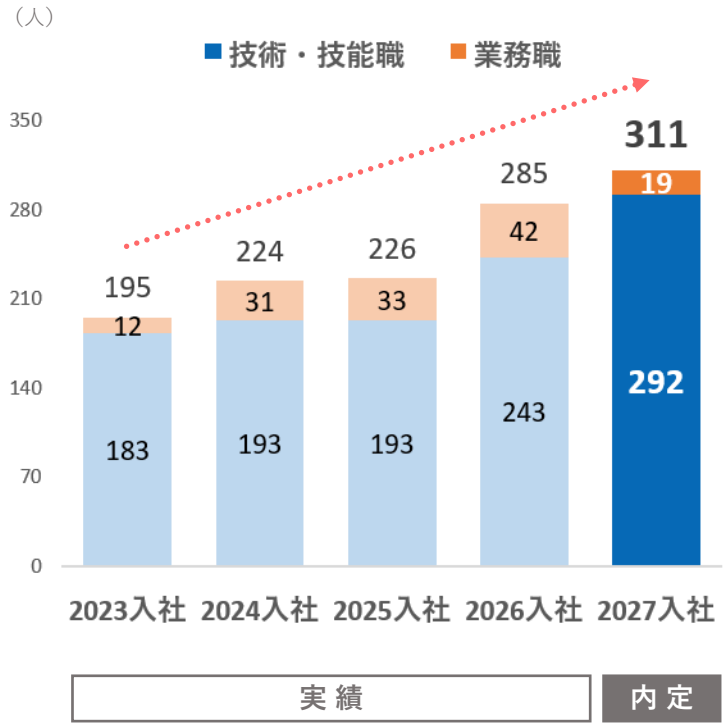
人材戦略方針における3つの柱

採 用 | 育 成 | 働きがい 働きやすさ

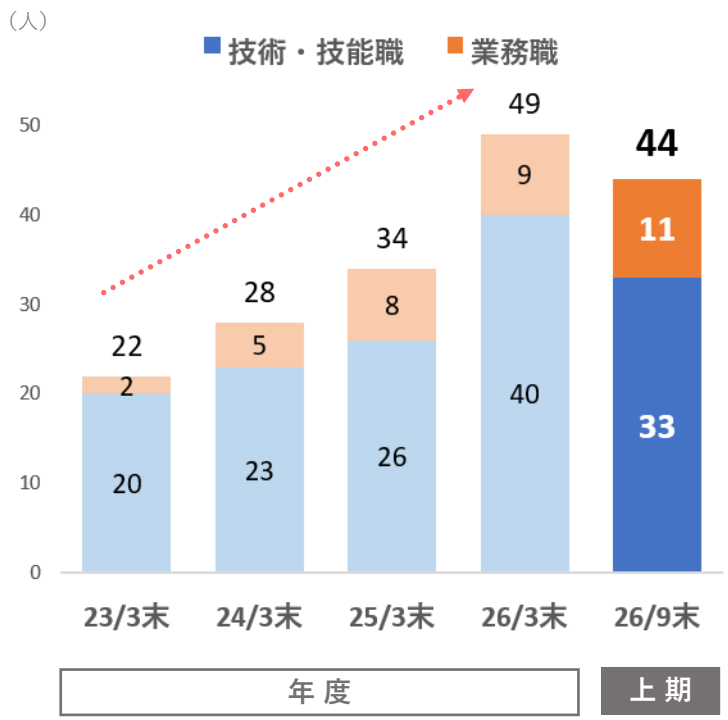
快適以上を、世の中へ。 TOENEC

- 人材の質と量の充実に向け、「採用」「育成」「働きがい・働きやすさ」を柱に取り組みを展開
- 必要な人材の確保に向けた積極的な採用活動や多様な人材の受入れなどにより、採用数・従業員数ともに増加傾向

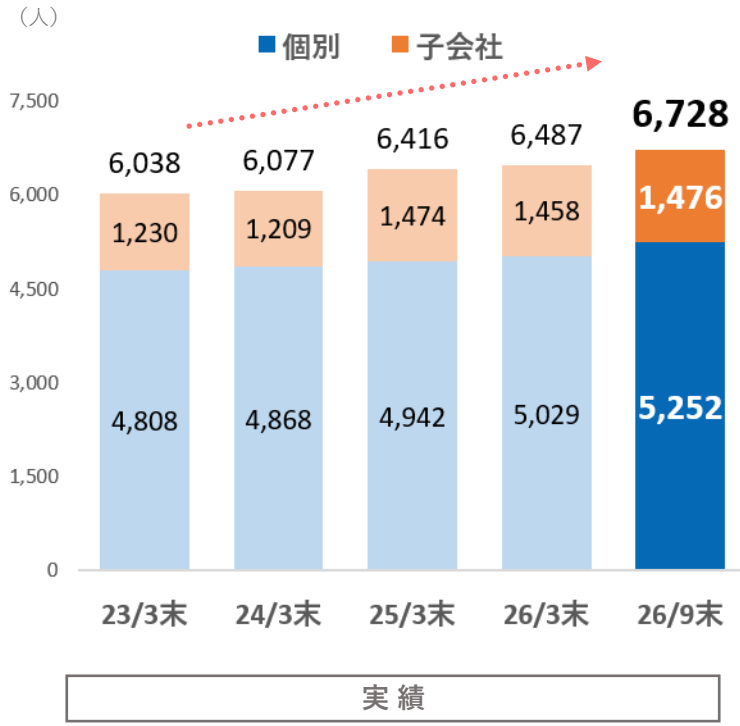
新卒採用数（個別）



経験者採用数（個別）



従業員数（連結）



採用活動の強化

- 採用エリアの拡大
- 経験者採用の強化

多様な人材の受入れ

- 外国人材の採用
- 文系人材の技術職採用

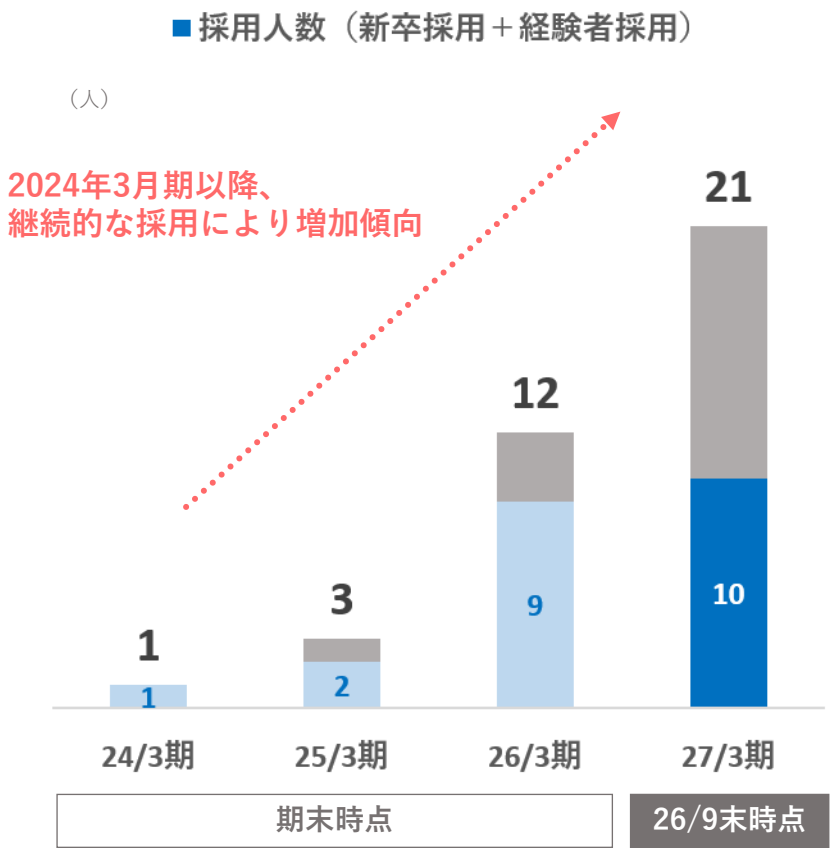
処遇・制度の見直し

- 初任給の引き上げ
- 配属エリア選択制度

人材戦略（採用）

- 施工能力の維持・向上に向け、外国人技術者の採用を継続的に進めており、外国人社員は増加傾向
- 人事部が主催し、外国人社員が職場や日常生活で抱える課題や悩みを把握するため、意見交換会を開催
  - 寄せられた意見を職場環境の改善につなげ、外国人材が安心して長く活躍できる受け入れ態勢の整備を進める

外国人社員数（個別）



外国人社員との意見交換会

外国人材の採用拡大・受け入れ態勢の整備に向け、外国人社員と人事部が、職場や日常生活における課題や悩みについて意見交換を実施







人材戦略（育成）

- 自社の教育施設（教育センター）では、年間160コースを超える集合教育を実施。現場や職場を離れ、必要な知識・技術・技能の習得を図る
- 事業環境の変化や技術革新への対応を見据え、DX人材の育成にも注力

教育センター（名古屋市南区）




技術講義


実技研修

人材戦略（育成）

- 安全創造館　　｜作業に潜む危険の芽を「体感」を通じて学ぶことで、危険に対する感受性を向上（外部にも開放）
- 災害伝承エリア｜過去の重大災害を記録・継承することで、教訓を風化させることなく、安全に対する当事者意識の醸成につなげる

安全創造館



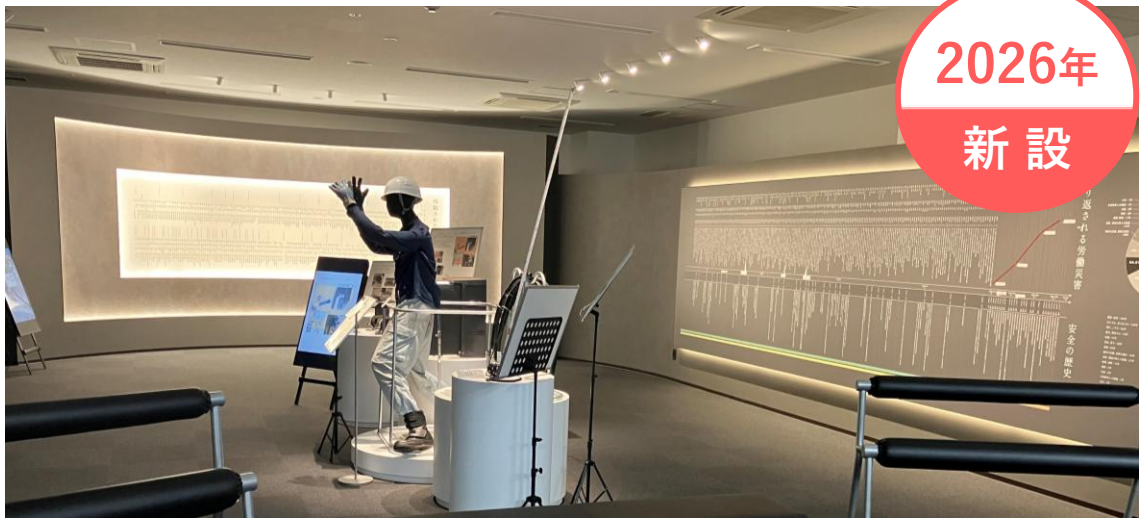






開館(2017年10月)から延べ22,000名以上が受講

災害伝承エリア（安全創造館内）







人材戦略（働きがい・働きやすさ）

- 従業員一人ひとりが仕事に誇りを持ち、いきいきと個々の能力を発揮できる職場づくりに取り組んでいる
- エンゲージメントサーベイを定期的に実施し、従業員の仕事に対する意識や取り組みの状況を確認することで、より効果的な施策の立案・実施につなげている

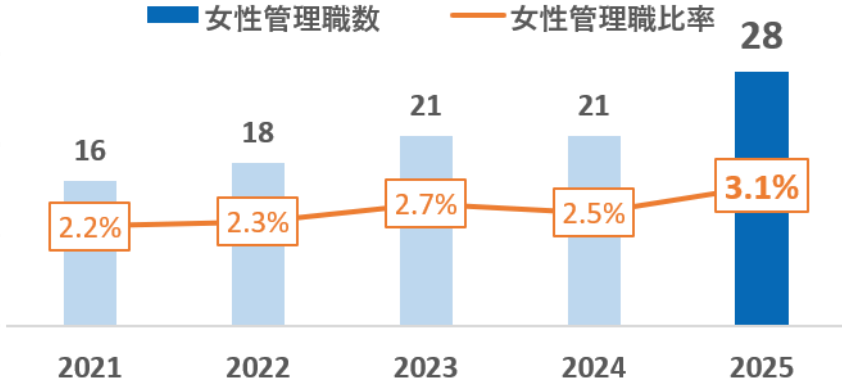
ダイバーシティ・エクイティ＆インクルージョン

当社では「ダイバーシティ・エクイティ＆インクルージョン2027」を目標に掲げ、多様な人材の活躍推進に取り組んでおり、女性活躍については、女性のキャリア意欲醸成に向けた活動や女性技術者ワークショップの開催などにより管理職登用や職域拡大を図っている。

ダイバーシティ・エクイティ＆インクルージョン2027（DE&I2027）
https://www.toenec.co.jp/csr/diversity/d_and_i_2027/index.html（当社Webページ）

女性役員・管理職の状況

女性役員数 3名（取締役2名、執行役員1名）



主な外部評価

女性が活躍しています！
えるぼし認定 最高位 3つ星（厚生労働省）

あいち女性輝きカンパニー
あいち女性輝きカンパニー（愛知県）

健康経営

- 総合健康リスクの低減
- 健康管理アプリによる生活習慣の改善支援

2026 健康経営優良法人 KENKO Investment for Health 大規模法人部門

働き方改革

- ワークライフバランスの推進
- 酷暑期における週4日稼働の試行

モチベーション向上

- 処遇改善（賃金改定・制度見直しなど）
- 心理的安全性の高い職場づくり
- 使命（パーパス）の浸透活動

エンゲージメントサーベイの導入（2024年度～）

「従業員の会社や仕事に対する意識」や「働きがい・働きやすさに関する取り組みの状況」を可視化することで現状の課題を把握し、より効果的な施策の立案・実施につなげている。

カーボンニュートラルへの取り組み（ペロブスカイト太陽電池の実証）

- 当社は、電気設備工事で培った技術・ノウハウを生かし、従来は太陽光発電設備を設置できなかった場所を新たな「発電場所」として活用するための施工技術の確立を目指す。
- 自社独自の実証と他社・自治体との共同実証を通じて、ペロブスカイト太陽電池の社会実装と再生可能エネルギーの普及拡大を進め、脱炭素社会の実現に貢献する。

自社施設を活用した実証

実証期間｜2026年度から
実証場所｜当社教育センター



バルコニーと曲面屋根を想定



コンクリート柱を想定

概要

・設置が困難な構造物への適用を想定し、発電量を計測
・コンクリート柱、バルコニー、曲面屋根を想定した施工方法を検証
・施工方法および保守点検手法の確立を目指す

他社・自治体と連携した共同実証

実証期間｜2026年度から2028年度
実証場所｜愛知県豊田市　鞍ヶ池公園 プレイハウス
連携先　｜豊田市・中部電力・中部電力ミライズ


外周柵に設置


置き基礎架台にて設置

概要

・アイシン製PSCを合計約1kW設置し、発電特性・経年変化を評価
・「軽い」「薄い」特性を生かし、外周柵・置き架台への施工方法を検証
・当社は設備の設計・施工、保守・管理、施工方法の検証を担当

将来を見据えたエリア戦略

■ 地盤となる中部圏での競争力をさらに高めるとともに、建設需要の旺盛な「首都圏・近畿圏」や経済発展が期待される「海外」における事業強化に注力

中部圏


撮影日付：2026/4/2
パロマ瑞穂スタジアム（名古屋市瑞穂区）


ザ・ランドマーク名古屋栄
（名古屋市中区）

海外


Wyndham Doi Rong - Dream Dragon Resort（ベトナム ハイフォン市）

※当社持分法適用会社（HAWEE社）にて施工

首都圏・近畿圏


JR東日本提供写真
MoN Takanawa：The Museum of Narratives（東京都 品川再開発エリア）


表参道GridTower（東京都港区）

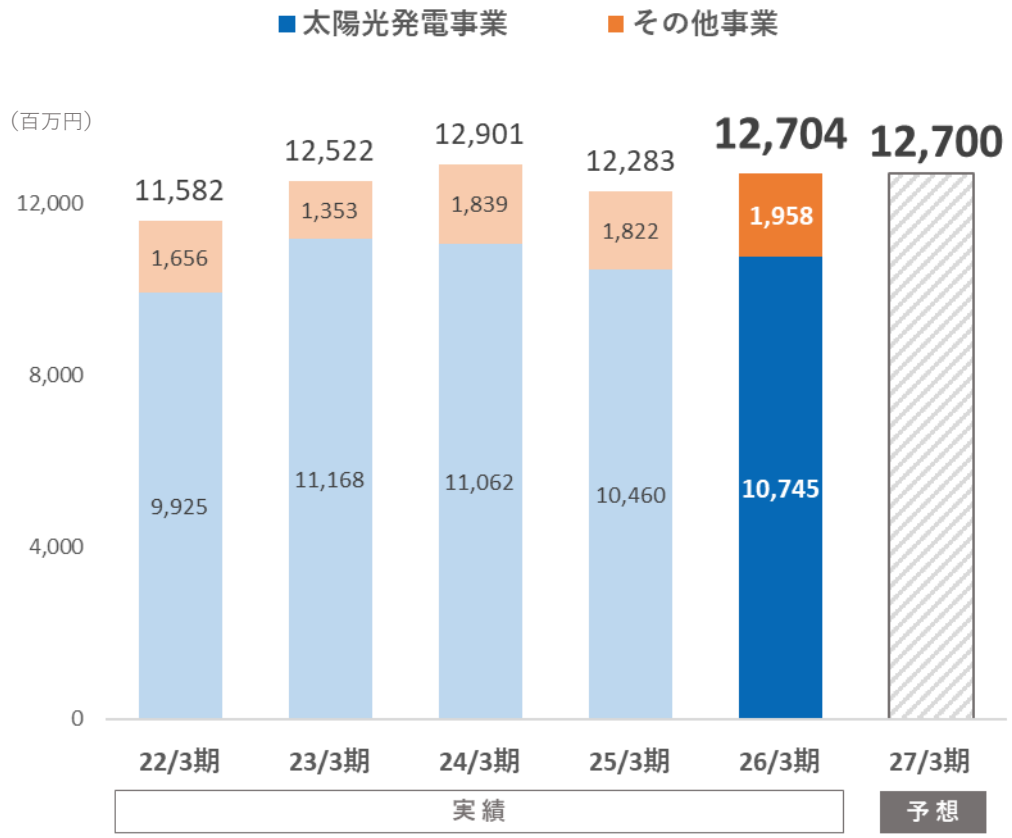


神戸ポートアイランド 物流センター
（兵庫県神戸市）

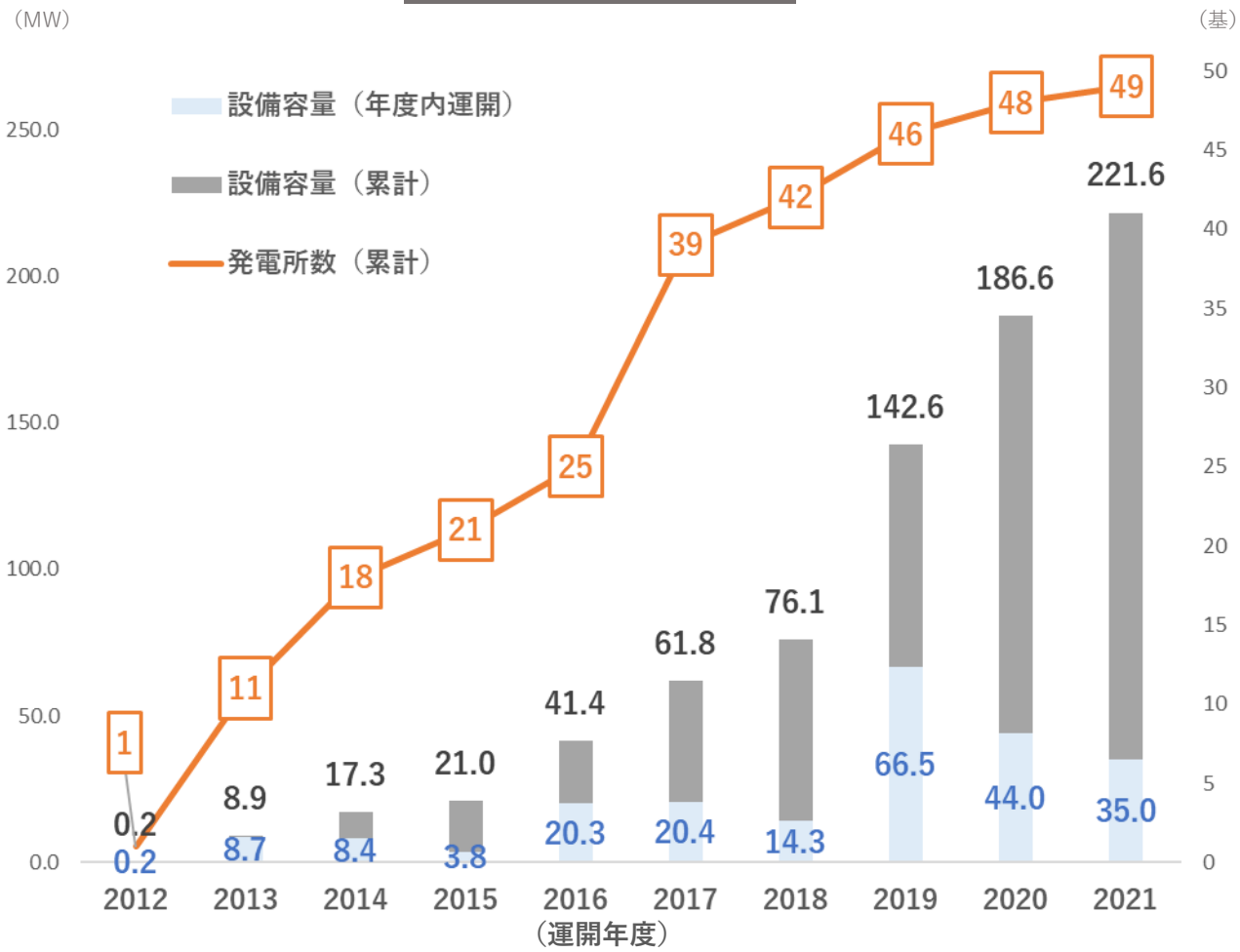
エネルギー事業の状況

■ FIT制度を活用した太陽光発電事業により、安定的な売上高および利益を確保

エネルギー事業売上高（個別）



太陽光発電事業の運開実績



設備工事業の収益認識における特徴

■ 工期が短い工事契約を除き、工事の進捗度に応じて収益を認識している。

➢ 工事の進捗度 ＝ 発生工事原価の累計 ÷ 見積工事原価総額

受注・完成時期のパターン

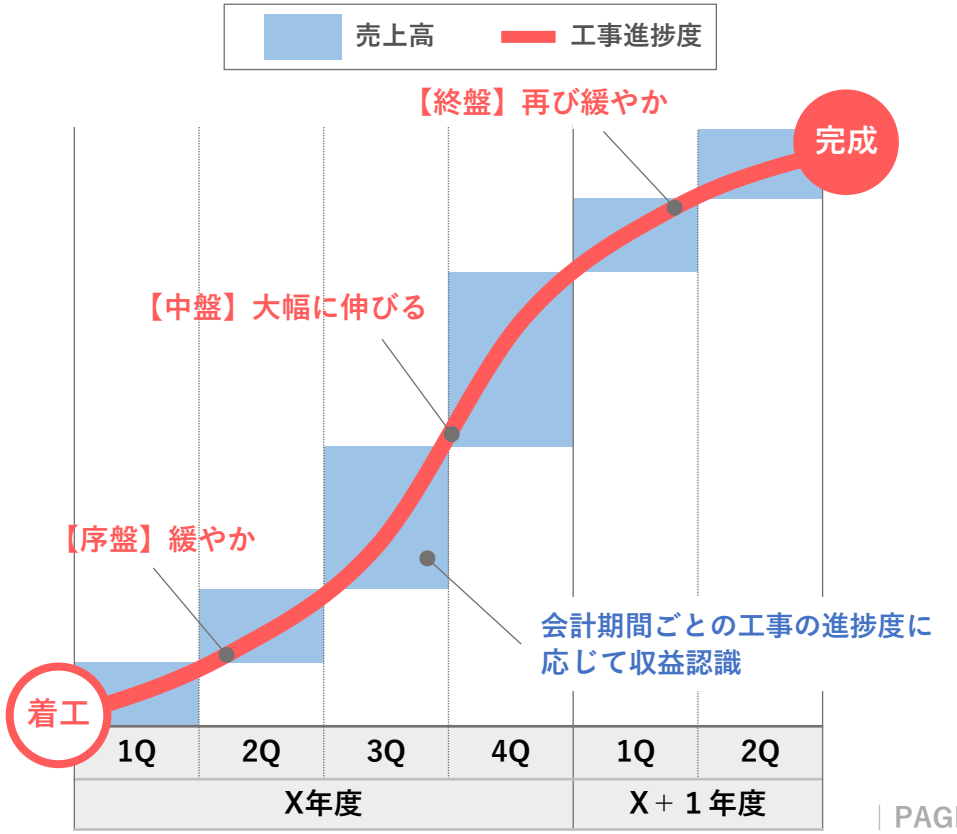
- 工期が短い配電線工事や保守・メンテナンスなどは、当期中に受注・完成する工事が中心
- 工期が複数の会計期間にわたる場合、期末時点の売上未計上分（受注高－売上高累計）は、手持工事高として翌期以降に繰り越される

前期以前	当 期	翌期以降	期首手持工事高	当期受注高	当期売上高	期末手持工事高
	受注 → 完成 配電線工事（地中含む） 保守・メンテナンス BtoC工事などが中心			●	●	
受注	→ 完成		●		●	
	受注	→ 完成		●	●	●
受注	→	完成	●		●	●

※受注高は契約時に一括で計上

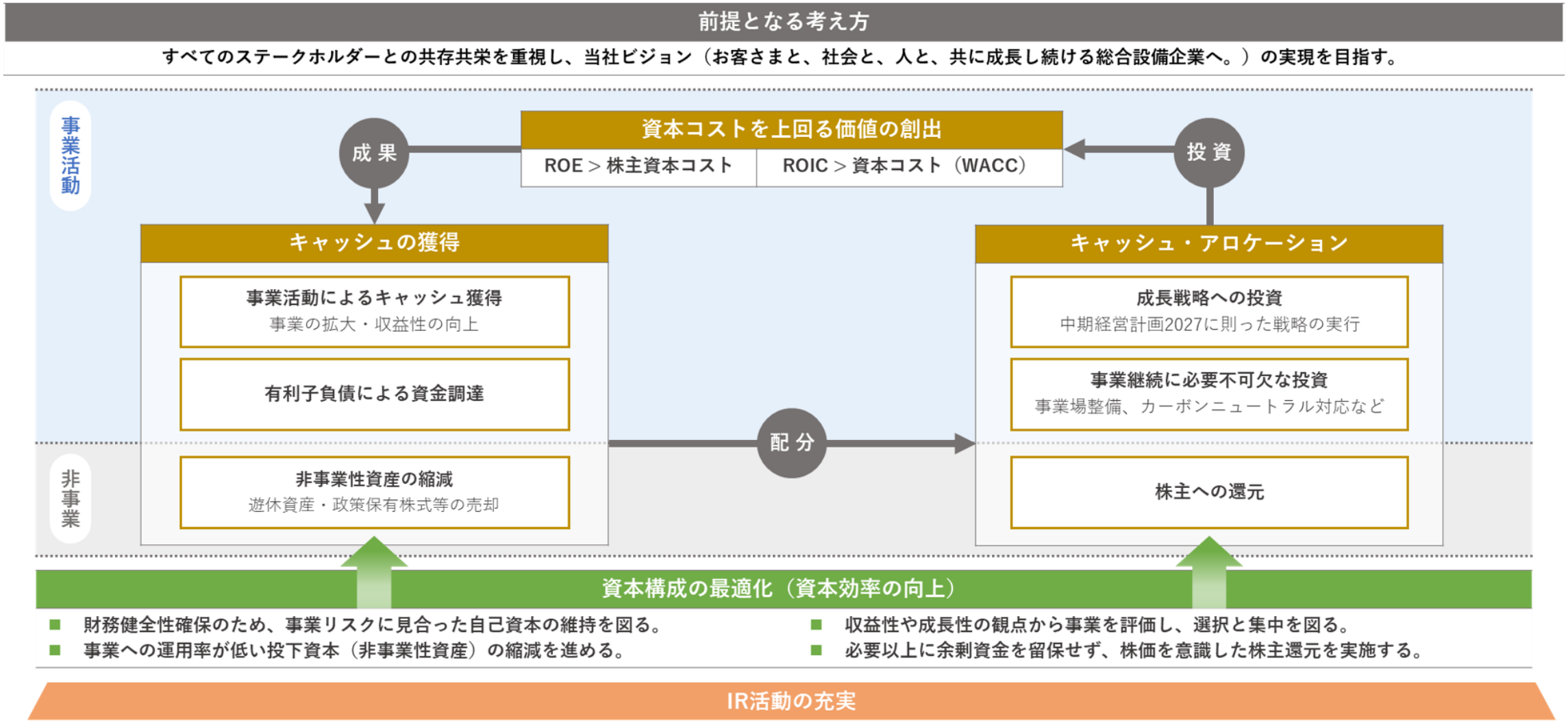
工事の進捗度に応じた収益認識イメージ

- 工事の進捗度は、傾向として準備作業が中心となる序盤は緩やかに推移し、施工が本格化する中盤に大幅に伸びる。仕上げや検査が中心となる終盤には、再び緩やかになる
- 工期の途中で工事内容を追加・変更する場合は、工事終盤に契約金額（受注高）の見直しが確定し、収益に反映されるケースが多い



資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応方針

■ 中期経営計画2027に基づいて事業活動の強化に取り組む一方で、資本政策においては財務の健全性を保ちつつ、資本効率の向上を図るため、非事業性資産の縮減や株価を意識した株主還元の強化を推進



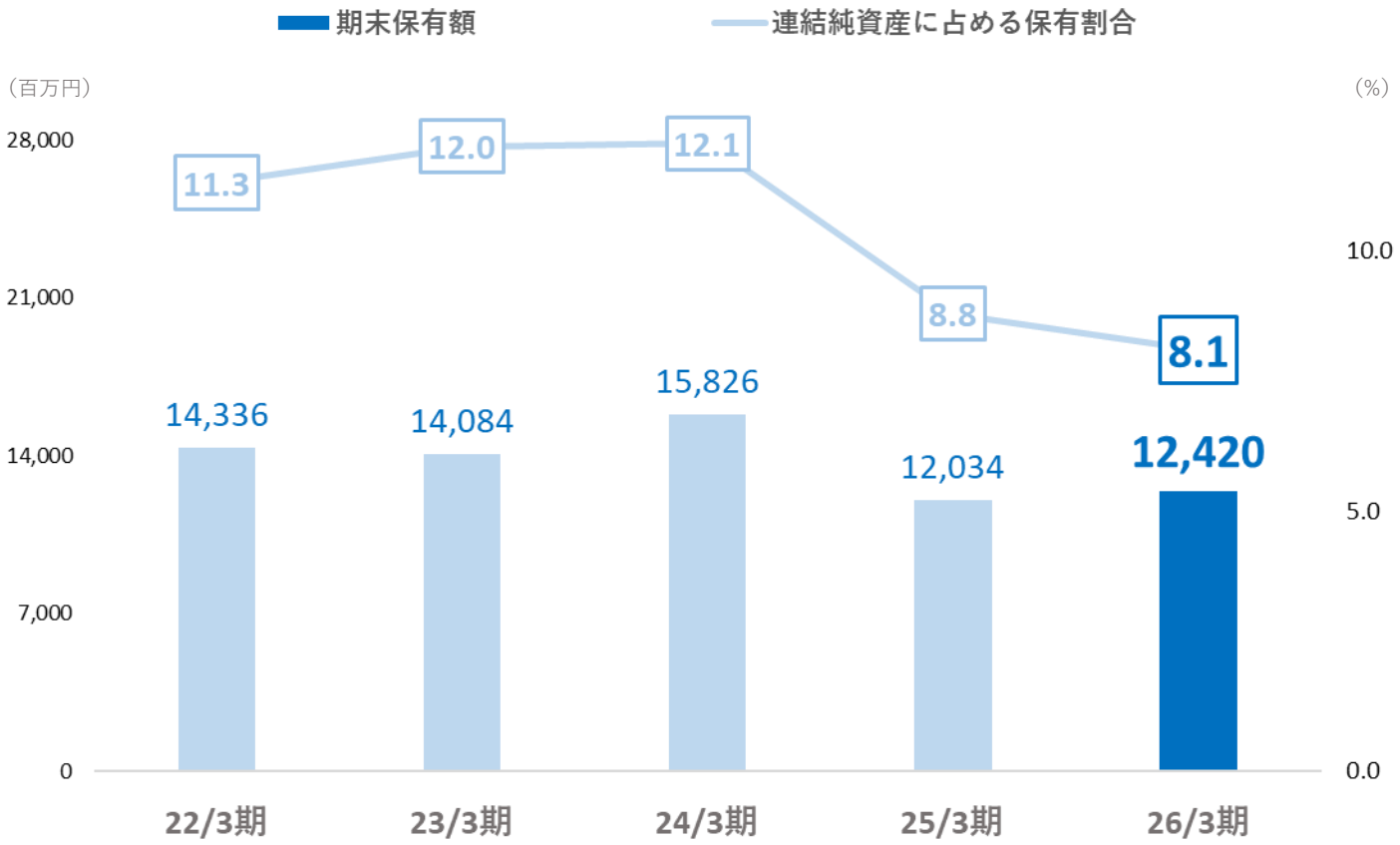
政策保有株式の縮減

- 毎年、取締役会にて保有銘柄の収益性や利益獲得貢献度などを勘案し、売却銘柄を選定
- 現在は「政策保有株式の保有を連結純資産の10%未満とする」ことを縮減方針に掲げ、政策保有株式の売却を推進

政策保有株式の縮減方針

保有割合を連結純資産の10%未満

政策保有株式保有状況

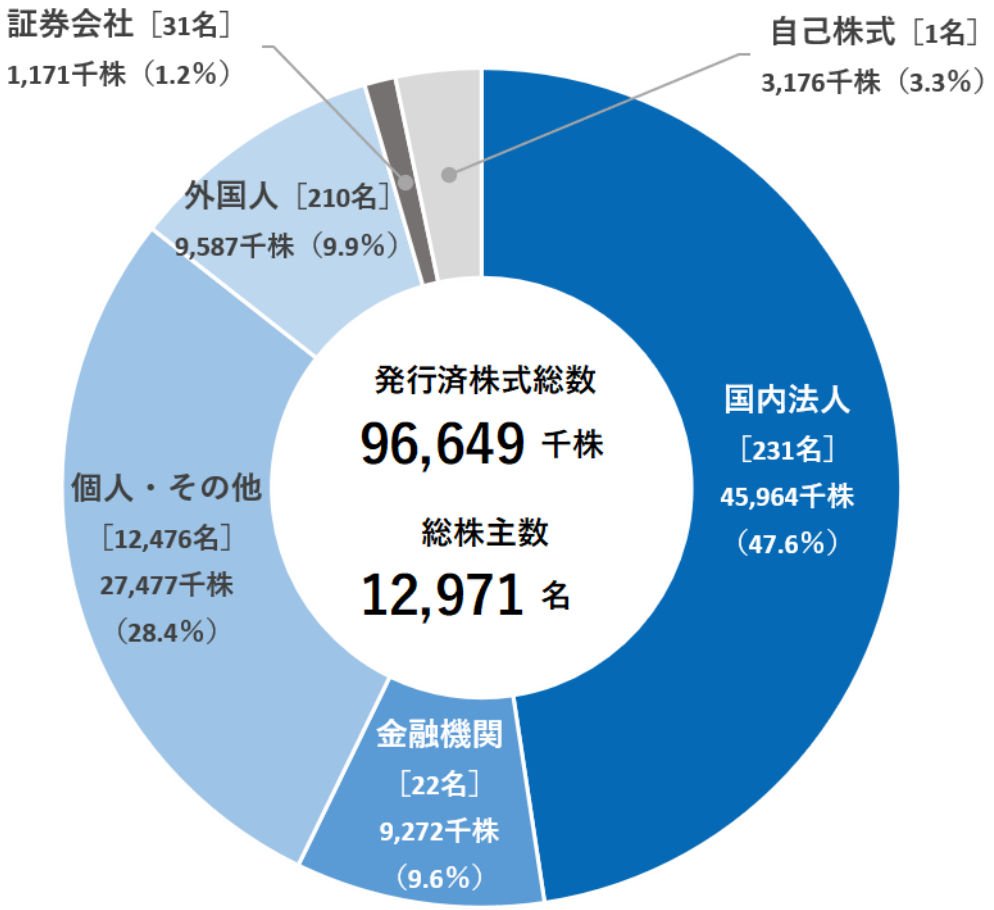


政策保有株式売却実績

実施年度	銘柄数	売却金額（百万円）
2022年3月期	1	3
2023年3月期	5	154
2024年3月期	10	3,029
2025年3月期	22	2,618
2026年3月期	15	2,378

株主情報（2026年9月30日現在）

所有者別株式分布状況



大株主の状況（上位10名）

	株主名 ※1	所有株式数（千株）	持株比率 ※2（%）
1	中部電力株式会社	41,406	44.30
2	トーエネック従業員持株会	5,876	6.29
3	日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	4,838	5.18
4	トーエネック共栄会	3,386	3.62
5	株式会社日本カストディ銀行（信託口）	1,436	1.54
6	DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	1,063	1.14
7	STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505001	1,014	1.09
8	STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505223	849	0.91
9	トーエネック名古屋協力会持株会	778	0.83
10	トーエネック岡崎協力会持株会	719	0.77

※1 自己株式（3,176千株）を保有しているが、大株主からは除外
※2 自己株式を除外して計算

国内ネットワーク（個別）

■ 中部エリアを中心として全国に80拠点以上を構える

国内拠点数（個別）

82拠点

（中部エリアに74拠点）

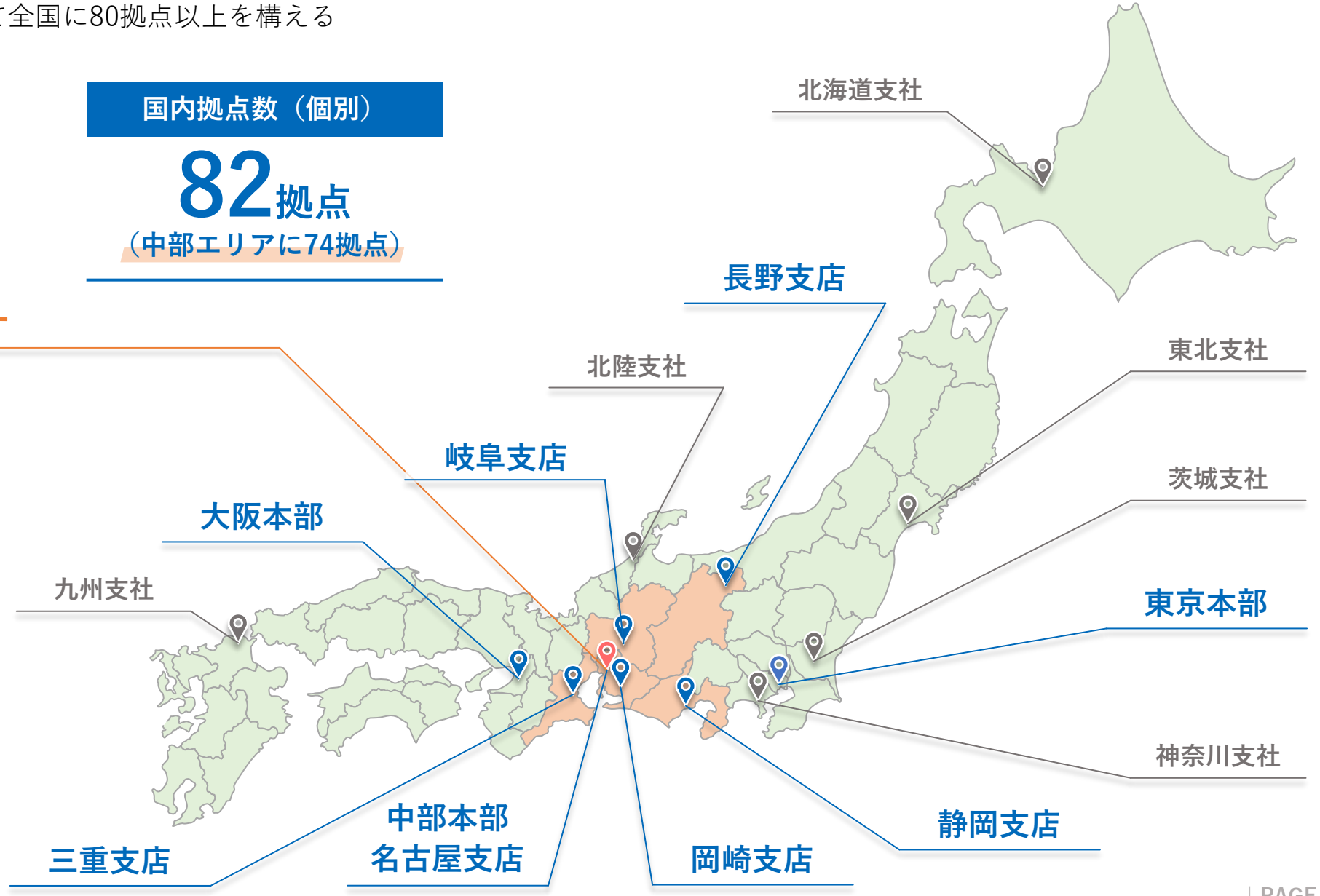
本店・教育センター



本店別館（名古屋市港区）

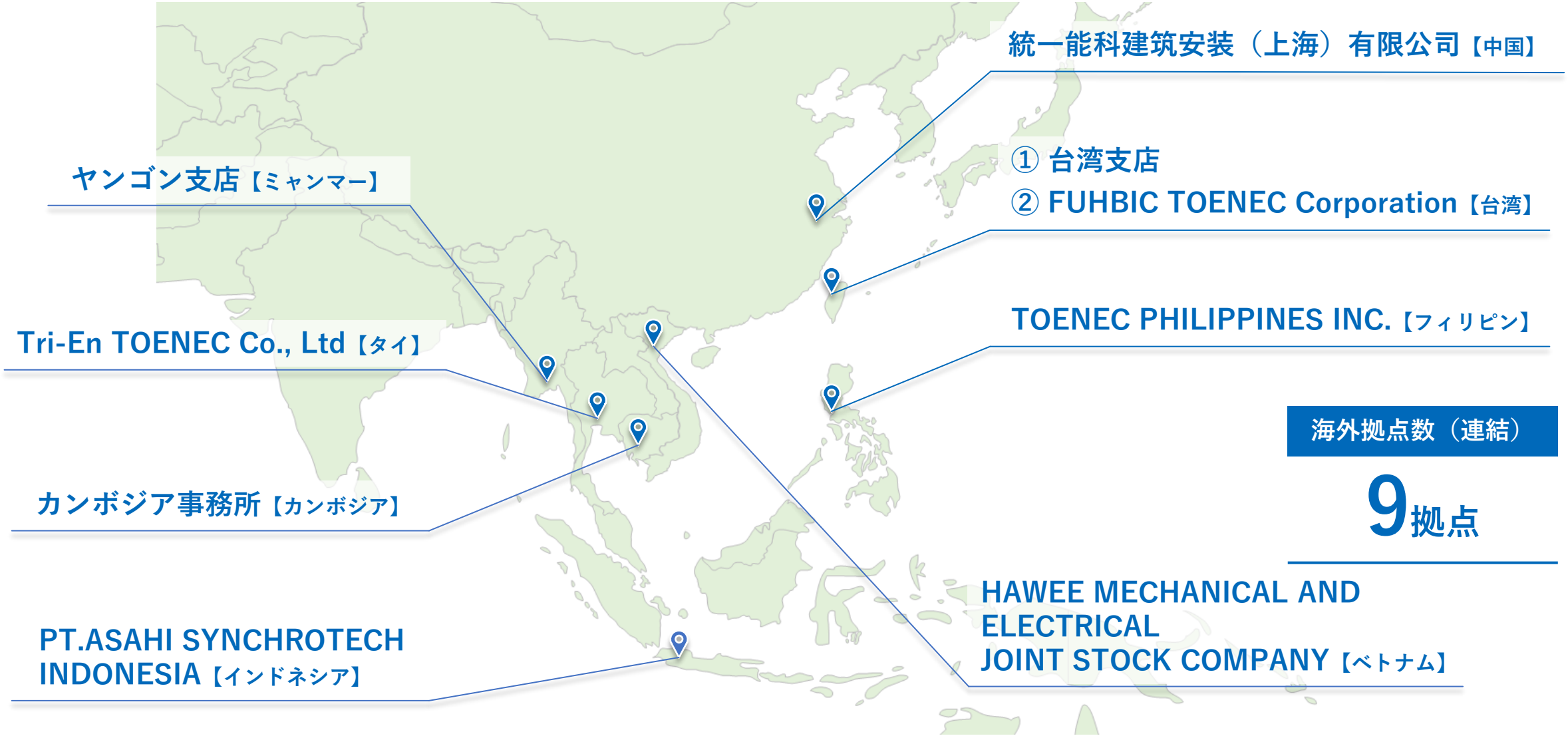


教育センター（名古屋市南区）



海外ネットワーク（連結）

■ 1970年代から本格的に海外事業をスタートさせ、現在では中国、台湾及び東南アジアに9拠点を設置



新本店ビル建設計画

建設目的

大規模自然災害への対応に向けて更なるBCP強化や、部署や要員の分散※による非効率性という課題を解決するため、BCPや環境負荷軽減を考慮した新本店ビルを建設するとともに、本社機能や要員を集約することで更なる業務の効率化を図っていく。

※現在、本店機能を名古屋市内にある本店洲崎ビル（中区栄）と、本店別館（港区千年）の2箇所に置いている。

建物コンセプト

BCPや感染症対策を強化した災害等に強い建物

BCP｜中間層免震（上級）、2系統受電、非常用発電機（3日運転）
感染症対策｜日本サステナブル建築協会チェックリスト：最上級S

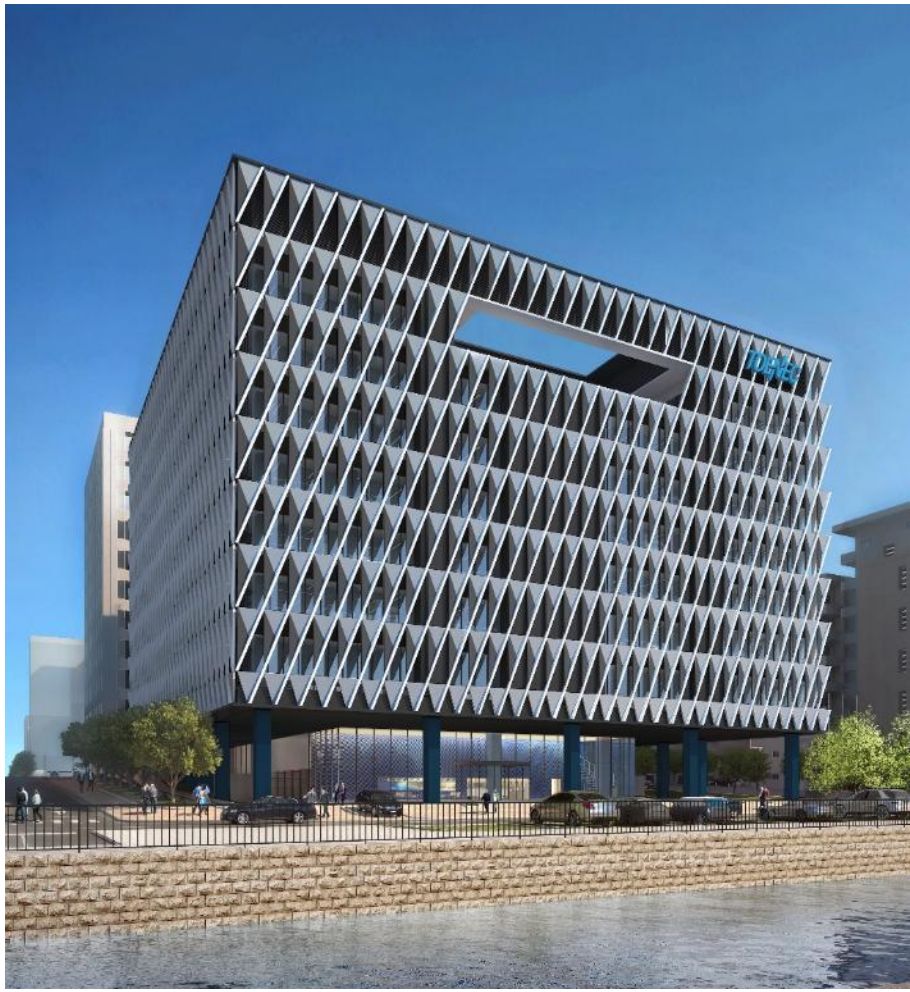
カーボンニュートラルを目指した環境性能に優れた建物

CASBEE：最上級S、ZEB Ready
自社のBIM技術×エネルギーマネジメントシステム（ToEMS）を活用した省エネ設計

働きやすい快適な職場環境を実現する建物

新本店ビル概要

所在地	名古屋市中区栄1丁目20-31
完成予定	2028年度内
建物規模	地上9階、地下3階、塔屋1階（延床面積：32,970㎡）
投資予定額	23,923百万円（2026年3月末までの既支払額：3,558百万円）



グループ会社一覧

■ トーエネックのグループ会社は2026年4月1日現在で10社（国内4社、海外6社）※

	会社名	本社所在地	主な事業内容	議決権比率
連結子会社	株式会社トーエネックサービス	愛知県	設備工事および事務機器の賃貸	100%
	旭シンクロテック株式会社	東京都	プラント配管工事	100%
	合同会社たてしなサンサンファーム	長野県	農産物の生産、加工及び販売	100%
	統一能科建筑安装（上海）有限公司	中 国	電気、空調工事	100%
	TOENEC PHILIPPINES INCORPORATED	フィリピン	電気、空調、給排水工事	100%
	PT. ASAHI SYNCHROTECH INDONESIA	インドネシア	電気、空調、プラント配管工事	96%
	Tri-En TOENEC Co., Ltd.	タ イ	電気、空調工事	49%
持分法適用関連会社	株式会社中部プラントサービス	愛知県	発電設備の建設、保守運転事業	20%
	HAWEE MECHANICAL AND ELECTRICAL JOINT STOCK COMPANY	ベトナム	電気、空調工事	40%
	FUHBIC TOENEC Corporation	台 湾	電気、空調工事	40%

※ 清算手続中のTOENEC (THAILAND) CO.,LTD.及び事業契約期間満了のPFI豊川宝飯斎場株式会社を除く

理念体系

■ トーエネックの理念体系は、追求すべき会社の理想像である「経営理念」、創立から変わらぬ社会へのお役立ちを示した「使命」、将来に向けてこうありたいと考えている「目指すべき将来像」、そして使命を果たし続けるために皆で共有すべき姿勢や想いをまとめた「大切にすべきこと」の4つで構成されている

追求すべき「会社の理想像」
快適環境の創造 ｜ 独自技術の展開 ｜ 人間企業の実現

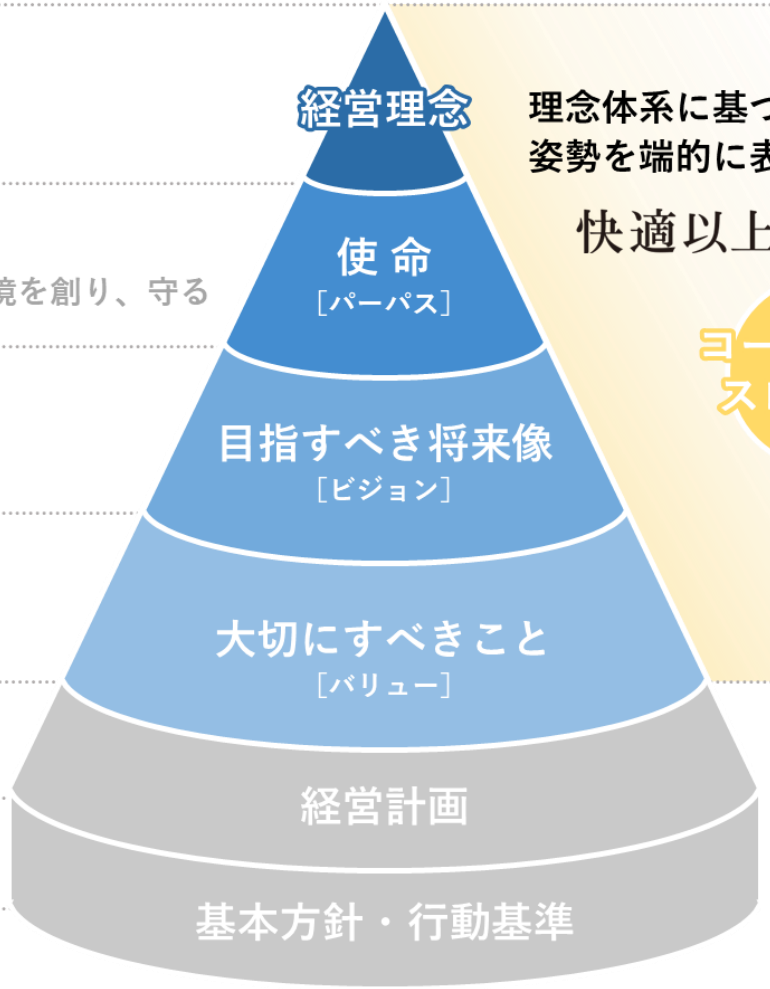
創立から変わらぬ「社会へのお役立ち」
いかなる時も、人や社会に“活力と豊かさ”を生み出す快適環境を創り、守る

将来に向けて「こうありたいと考える姿」
お客さまと、社会と、人と、共に成長し続ける総合設備企業へ

使命を果たし続けるために「求められる姿勢や想い」
技術の追求 ｜ チームワーク ｜ 仕事への情熱 ｜ 誠実さ

目標達成に向けた「具体的な実行計画」

会社の存続・成長のために「守るべき行動原則」



理念体系に基づいた当社の活動や姿勢を端的に表現したもの

快適以上を、世の中へ。

コーポレートスローガン



将来見通しに関する注意事項

本資料に記載されている業績予想などの将来見通しに関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報から得られた判断に基づいており、実際の業績は様々な要素により記載の数値とは異なる結果となる可能性があります。

本資料に関するお問い合わせ先

株式会社トーエネック　経営企画部　経営企画グループ
〒460-0008　名古屋市中区栄一丁目31番23号
お問い合わせフォーム（当社HP）：https://www.toenec.co.jp/contact/ir/





トーエネックの使命（パーパス）

いかなる時も、

人や社会に“活力と豊かさ”を生み出す

快適環境を創り、守る



